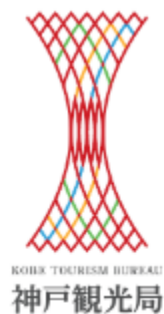


神戸観光局マーケティング情報 マンスリーレポート (2024年4月号)

2024年4月23日



1. 今月のトピックス

- ・【お知らせ】2023年 年間レポートを近日配信予定 P.3
- ・2024.1～3月 訪日外国人消費動向調査（速報値） P.4～6
- ・神戸観光局SNS情報 P.7

2. 市内宿泊の動向

- ・国内OTA モニタリング速報 P.9～11

3. 市内宿泊の動向②

- ・延べ宿泊者数の推移（全国、兵庫県、神戸市）[推計値] P.13～17
- ・市内ホテル平均稼働率 P.18

4. 全国のインバウンドに関する情報

- ・2024年月別訪日外客数 及び 各国・地域別の状況 P.20～21

5. 交通機関に関する情報

- ・関西国際空港・神戸空港の利用状況 P.23
- ・関空国際線入国状況 P.24
- ・クルーズ船寄港状況 P.25
- ・【クルーズ船】4月の入港予定情報 P.26

6. 神戸市内観光に関する情報 ～神戸観光局オリジナルデータ～

- ・市内観光案内所（国内）観光客案内件数、（国内・訪日）最新対応概況 P.28～29
- ・主要市内観光施設来場者数 P.30
- ・所管施設入館者数（金の湯・銀の湯・萌黄の館） P.31
- ・神戸市内大型施設の主な催事情報（4～5月） P.32

- 参考資料集 P.33～

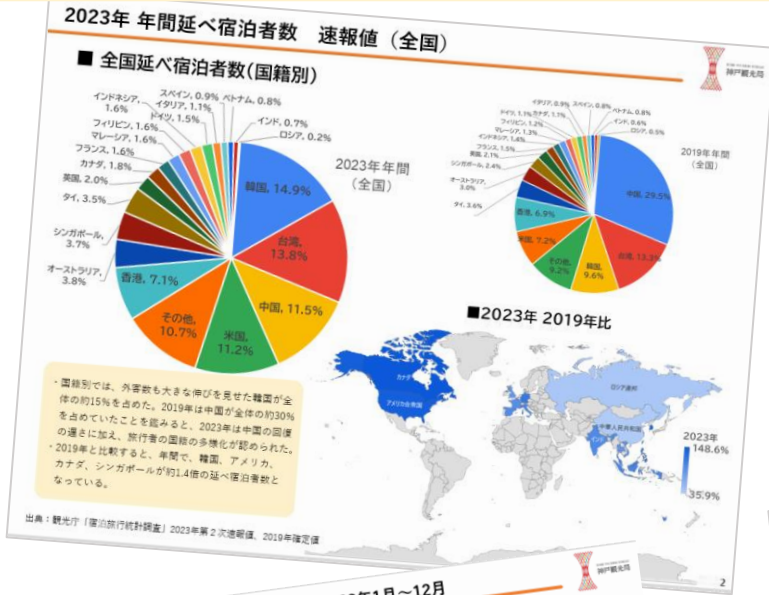
※観光統計情報については、統計の種類によって集計結果が配信されるタイミングに差が生じます。
本レポートではできる限りタイムリーな配信に努めてまいります。内容によって取扱い月が異なります。



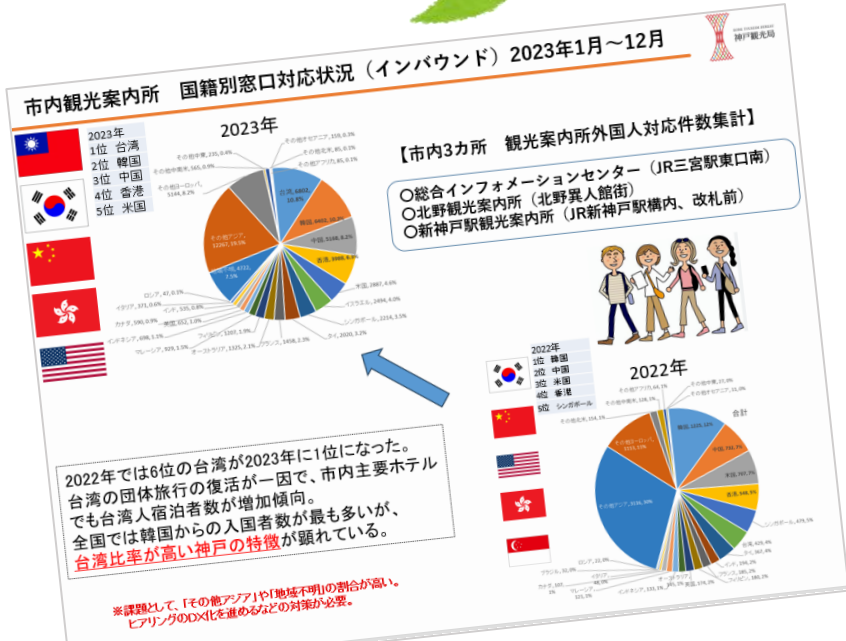
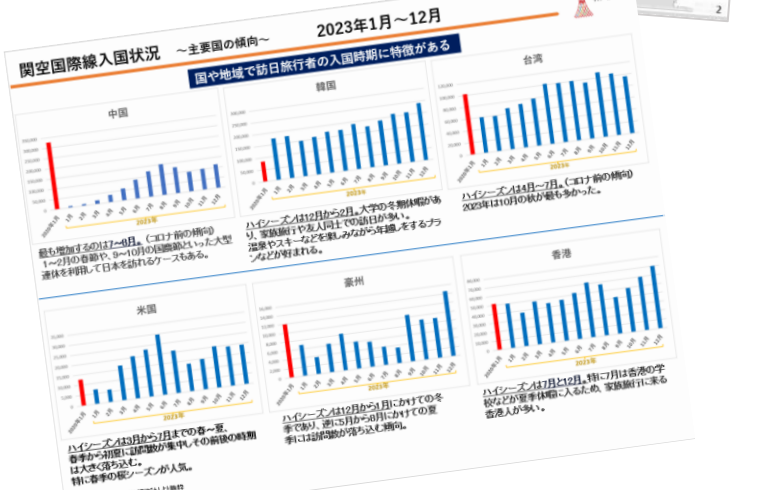
今月のトピックス

【お知らせ】2023年 年間レポートを近日配信予定

- ・日頃から、神戸観光局の活動に格別なご高配を賜り、誠にありがとうございます。また、「マンスリーレポート」をご覧いただき、ありがとうございます。
- ・この度、毎月「マンスリーレポート」としてお届けしてきた各種データの2023年年間データをまとめた「2023年 神戸観光年間レポート」を作成いたしました。
- ・年間レポートは、近日中の配信を予定しております。皆様の事業の年間分析にぜひご活用ください。



「2023年 神戸観光年間レポート」の配信とともにマンスリーレポートに関するアンケートも配信します。ぜひご協力いただき、皆様のお声をお聞かせください！

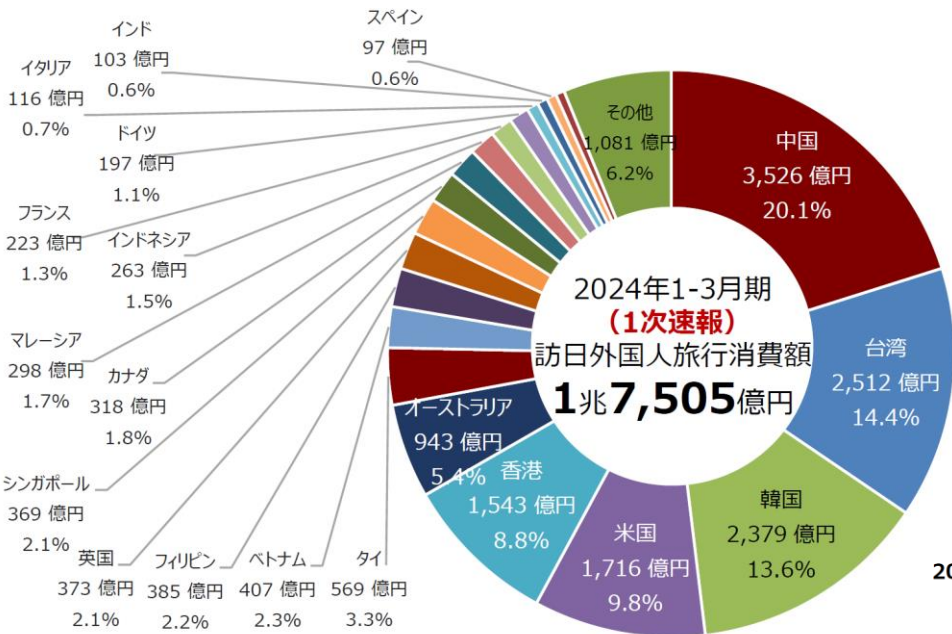


2024.1～3月 訪日外国人消費動向調査（速報値）①

2024.1～3 訪日外国人消費動向調査（速報値）

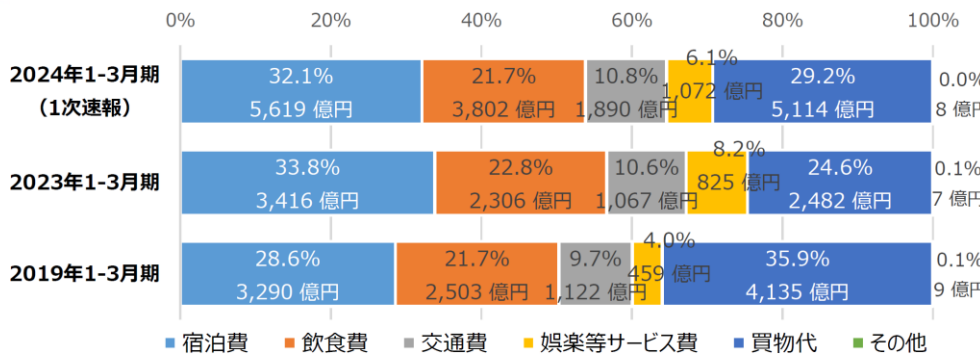
・ 訪日外国人旅行消費額は、1兆7,505億円。
2023年比173.3%、2019年（コロナ前）比152.0%（2023年年間（確報）：2019年比 110.2%）

【図表1】 国籍・地域別にみる訪日外国人旅行消費額と構成比



2023年順位	順位	国籍	消費額 (億円)	構成比 (%)	順位変化
2023年順位	1位	中国	3,526	20.1%	(2位) ↗
	2位	台湾	2,512	14.4%	(1位) ↘
	3位	韓国	2,379	13.6%	(3位) →
	4位	米国	1,716	9.8%	(4位) →

【図表2】 訪日外国人旅行消費額の費目別構成比



詳しくは、観光庁ホームページをご確認ください。

https://www.mlit.go.jp/kankocho/news02_000528_00001.html

出典：観光庁「【訪日外国人消費動向調査】2024年1-3月期の全国調査結果（1次速報）の概要」より

2024.1～3月 訪日外国人消費動向調査（速報値）②

- ・ 1人あたり旅行支出は平均20万9千円。
- ・ **1位 オーストラリア（37万3千円）**、2位 英国（36万7千円）、3位 スペイン（35万2千円）
- ・ 参考：観光立国推進計画（2025.3決定）における、**2025目標値** 訪日外国人旅行消費額単価：**20万円/人**
- ・ **1人1泊あたりの支出が最も多いのは、香港（36,279円）**

【図表5】国籍・地域別にみる訪日外国人1人当たり費目別旅行支出（全目的）

2024年1-3月期		(1次速報)		(円/人)							(泊)		1泊あたり
国籍・地域	総額			訪日外国人1人当たり旅行支出							平均泊数		
		前年同期比	2019年同期比	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等サービス費	買物代	その他	注	前年同期差	2019年同期差	
全国籍・地域	208,760	-1.1%	+41.6%	67,263	45,468	22,614	12,825	60,496	93	9.3	-3.4泊	+0.8泊	22,447
韓国	101,763	-14.9%	+38.0%	31,909	27,710	9,419	9,157	23,565	4	4.8	-2.1泊	+0.3泊	21,201
台湾	173,512	-15.7%	+32.9%	51,898	37,938	16,186	9,330	58,093	67	6.0	-2.3泊	-0.7泊	28,919
香港	250,322	-4.6%	+51.9%	73,737	54,875	23,826	9,164	88,047	674	6.9	-1.2泊	+1.0泊	36,279
中国	293,050	-56.6%	+34.2%	69,109	53,488	25,532	15,949	128,913	59	12.0	-53.1泊	+4.3泊	24,421
タイ	176,027	-8.0%	+33.8%	55,358	40,564	22,678	8,015	49,020	392	6.3	-3.1泊	-2.0泊	27,941
シンガポール	280,333	+8.3%	+66.3%	97,030	61,457	33,935	14,165	73,747	0	9.0	+1.1泊	+1.9泊	31,148
マレーシア	222,901	+7.9%	+66.9%	73,015	52,078	27,803	11,904	58,102	0	11.2	+1.1泊	+2.5泊	19,902
インドネシア	225,366	+24.2%	+81.5%	72,835	42,716	36,846	9,663	63,095	210	8.7	-2.4泊	+0.8泊	25,904
フィリピン	192,014	+13.7%	+97.5%	56,428	37,972	20,560	12,011	65,041	0	13.8	-3.9泊	-13.6泊	13,914
ベトナム	236,591	+2.7%	+30.0%	77,866	58,714	20,891	13,886	65,234	0	39.4	+3.0泊	-6.0泊	6,005
インド	206,072	-4.5%	+46.5%	82,093	41,563	28,090	5,208	49,118	0	22.2	-4.7泊	+7.2泊	9,283
英国	367,434	+29.5%	+97.5%	156,653	76,362	44,812	21,003	68,605	0	11.5	-3.7泊	-1.8泊	31,951
ドイツ	291,055	+11.7%	+55.2%	121,095	68,422	43,083	11,934	46,521	0	17.3	+0.4泊	+0.2泊	16,824
フランス	314,305	+10.4%	+79.0%	125,497	73,485	46,201	14,704	54,417	0	20.4	+1.4泊	+6.2泊	15,407
イタリア	302,419	+15.8%	+95.8%	117,973	71,571	53,310	9,713	49,853	0	19.1	-1.8泊	+3.7泊	15,833
スペイン	351,760	+26.8%	+105.3%	113,950	87,009	75,317	17,826	57,658	0	17.4	-2.9泊	+3.6泊	20,216
ロシア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
米国	302,621	+17.0%	+79.7%	128,616	65,877	39,580	18,966	49,582	0	12.2	-0.3泊	-0.3泊	24,805
カナダ	259,332	+17.1%	+61.1%	106,378	55,112	36,652	19,595	41,593	0	9.8	-1.1泊	-1.4泊	26,462
オーストラリア	373,343	+6.7%	+52.1%	157,103	75,397	46,409	43,690	50,604	141	14.5	-1.2泊	+0.8泊	25,748
その他	283,696	-1.2%	+59.2%	103,722	61,668	41,266	16,161	60,879	0	16.0	-9.3泊	-0.3泊	17,731
クルーズ客	31,947	-	-34.3%	0	1,605	291	345	29,705	2	0.3	-	-0.3泊	106,490

※「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加え、ビジネス目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。

2024.1～3月 訪日外国人消費動向調査（速報値）③

- ・「観光・レジャー目的のみ」の集計では、1人あたり平均20万1千円。
- ・2025目標値 訪日外国人旅行消費額 単価：20万円/人」は昨年度から継続して達成中。
- ・ただし、物価高騰等の影響があるため、今後も消費額単価の達成状況には注視が必要。
- ・なお、観光・レジャー目的のみで、**1人1泊あたりの支出が最も多いのは、中国（34,161円）**

【図表6】国籍・地域別にみる一般客1人当たり費目別旅行支出（観光・レジャー目的）

2024年1-3月期		(1次速報)		訪日外国人1人当たり旅行支出【観光・レジャー目的】							平均泊数			1泊あたり
国籍・地域	総額	前年同期比	2019年同期比	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等サービス費	買物代	その他	注	前年同期差	2019年同期差		
全国籍・地域	200,513	+7.3%	+38.5%	64,754	43,025	22,070	11,702	58,902	59	6.5	-0.1泊	+0.8泊	30,848	
韓国	97,938	-9.1%	+38.1%	31,239	27,248	8,969	7,070	23,407	5	3.6	-0.4泊	+0.2泊	27,205	
台湾	173,900	-9.8%	+44.2%	51,275	37,354	16,056	9,623	59,520	72	5.4	-0.8泊	+0.4泊	32,204	
香港	239,865	-4.8%	+47.4%	71,592	51,066	22,610	9,407	85,099	91	6.1	-0.7泊	+0.7泊	39,322	
中国	273,245	-6.0%	+25.1%	66,378	47,173	24,863	12,754	122,005	72	6.9	-1.6泊	+1.0泊	39,601	
タイ	183,869	+0.5%	+51.6%	57,305	41,786	23,976	8,799	51,551	453	5.5	-1.1泊	+0.2泊	33,431	
シンガポール	267,483	-3.8%	+48.5%	93,186	57,157	32,886	14,121	70,133	0	8.0	-0.3泊	+0.5泊	33,435	
マレーシア	223,816	+5.7%	+69.5%	75,191	48,530	27,985	12,230	59,880	0	7.3	-0.4泊	+0.0泊	30,660	
インドネシア	243,525	+24.1%	+78.1%	81,775	45,002	42,679	10,522	63,257	290	8.0	+0.4泊	+0.9泊	30,441	
フィリピン	221,424	-1.2%	+97.2%	66,376	40,741	22,805	13,617	77,885	0	8.2	-0.5泊	-3.0泊	27,003	
ベトナム	199,534	-4.1%	+37.0%	65,313	33,577	21,057	12,247	67,339	0	6.5	+0.7泊	-1.7泊	30,698	
インド	198,648	-24.2%	+13.5%	63,067	33,235	35,255	7,701	59,390	0	10.1	-0.4泊	-13.3泊	19,668	
英国	378,870	+18.2%	+88.4%	162,968	77,220	48,566	23,747	66,369	0	11.3	-3.7泊	+0.8泊	33,528	
ドイツ	303,867	+17.4%	+52.8%	121,223	69,191	48,477	14,338	50,638	0	14.2	+1.3泊	+1.5泊	21,399	
フランス	290,446	-8.1%	+37.8%	116,255	61,933	43,815	16,518	51,924	0	14.6	-0.4泊	+0.7泊	19,894	
イタリア	282,168	+9.7%	+37.0%	105,328	65,341	57,361	10,012	44,126	0	14.0	+0.3泊	+0.8泊	20,155	
スペイン	352,942	+41.0%	+90.4%	114,940	87,987	78,308	14,833	56,873	0	12.8	-0.6泊	+1.7泊	27,574	
ロシア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
米国	317,359	+13.2%	+66.8%	131,558	68,429	43,420	20,398	53,555	0	10.4	+0.4泊	+1.7泊	30,515	
カナダ	322,898	+28.2%	+77.5%	132,649	67,039	47,396	24,176	51,639	0	11.9	+1.2泊	+1.9泊	27,134	
オーストラリア	394,713	+11.3%	+55.5%	169,943	80,248	49,317	43,719	51,319	168	14.3	-0.3泊	+0.9泊	27,602	
その他	293,957	-4.8%	+44.5%	109,334	64,884	45,403	15,232	59,104	0	13.0	-0.2泊	-2.2泊	22,612	

※「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加え、ビジネス目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。



昨年の5月にエンゲージメントの高かった投稿を紹介。

観光スポット編

5月は
自然を満喫!

↑ いいね数 上位ランキング

2023年5月

BEST 1



2023/5/10

BEST 2



2023/5/24

BEST 3



2023/5/12

BEST 4



2023/5/24

BEST 5



2023/5/1

2023年5月は「めぐる神戸/ウォーターフロント編」が**1位**。メリケンパーク、神戸ハーバーランドなどの解放感溢れるエリアを紹介した投稿。
2位⇒「神戸で気軽にハイキング」。新神戸駅から10分程でたどり着く布引の滝を經由して、布引ダムへハイキングする様子を紹介。
3位⇒「王侯貴族のバラ園」。見頃を迎えた須磨離宮公園のバラ園。絶景を眺めながら大人から子供までが楽しく過ごせるスポットを紹介。
4位⇒「神戸の海辺で1日満喫」。神戸ハーバーランドumieでショッピングやグルメ、アミューズメントなどが楽しんで、港からの夜景も満喫。
5位⇒「六甲山の絶景に癒される」。昨年20周年を迎えた六甲ガーデンテラスで、六甲山の絶景とともにグルメやアート、自然を楽しむ。

その他の投稿

～解放感溢れる中で過ごせるカフェ～



神戸で気軽に自然を感じながらリフレッシュできるカフェを3つ紹介

市内宿泊の動向

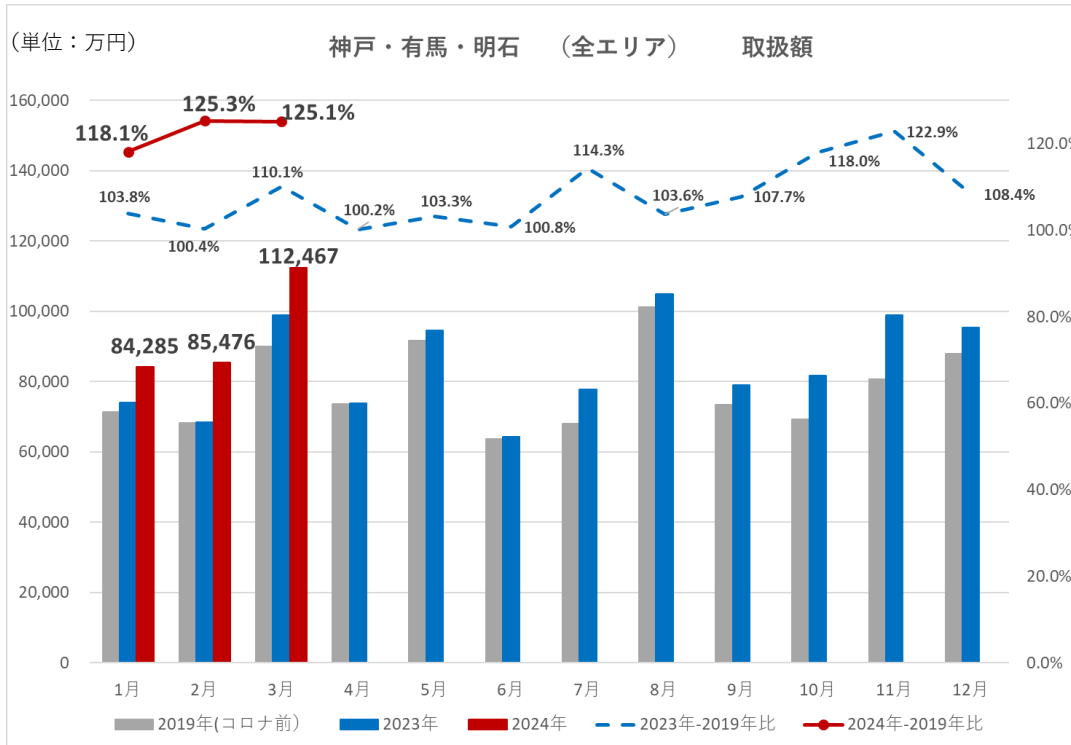
(国内OTAデータ モニタリング速報)

国内OTAデータ モニタリング

3月 全市（明石含む）の取扱額：2019年同月比125.1%、人泊数：113.7%、単価：110.0%

- エリア別にみると有馬では、2019年比で客単価が高い状態が続く。春節の影響等により2019年同月比で2割ほど高かった2月の客単価の伸び率は、3月には2019年同月比115%と少し落ち着いた。
- なお、本国内OTA上では、有馬の客室平均単価は、11月には箱根を超えて温泉エリアで日本一。（その影響もあり、有馬にあっては、単価の上昇から国内旅行者よりもインバウンドに選ばれやすくなってきている傾向がみられている。）
- 市街地でも単価の上昇は続いているものの、市街地は1月以降継続して、人泊数が2019年同月比で1～2割高い状態が続いている。

【取扱額実績】



【エリア別・2019年同月比】

	1月	2月	3月
全市			
取扱額	118.1% (103.8%)	125.3% (100.4%)	125.1% (110.1%)
人泊数	105.3% (93.0%)	110.9% (95.0%)	113.7% (103.5%)
単価	112.2% (111.7%)	113.0% (105.7%)	110.0% (106.3%)
市街地			
取扱額	124.7% (108.5%)	129.0% (109.5%)	132.4% (115.8%)
人泊数	107.9% (97.3%)	116.8% (104.4%)	120.0% (109.4%)
単価	115.5% (111.5%)	110.5% (104.9%)	110.3% (105.8%)
有馬			
取扱額	105.5% (97.5%)	115.1% (93.0%)	112.6% (102.2%)
人泊数	92.7% (85.5%)	95.6% (87.8%)	97.5% (95.8%)
単価	113.6% (114.0%)	120.5% (105.9%)	115.5% (106.6%)

黒太字は2024年-2019年比

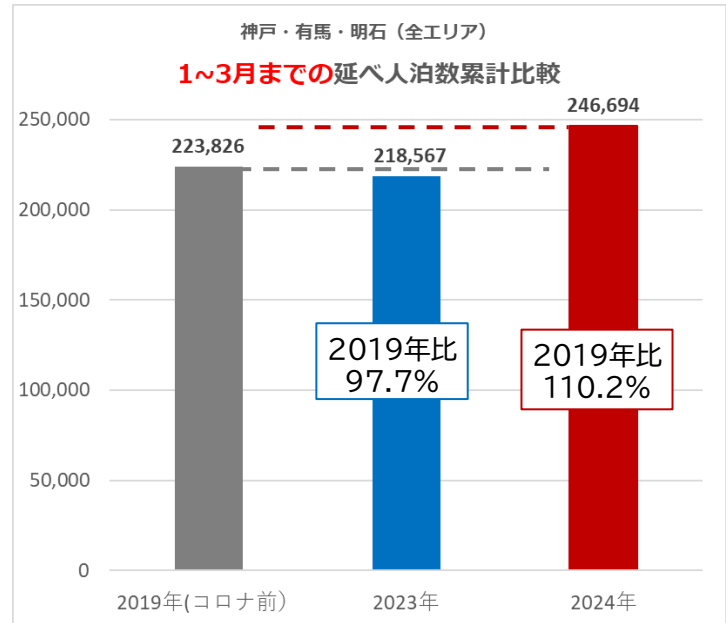
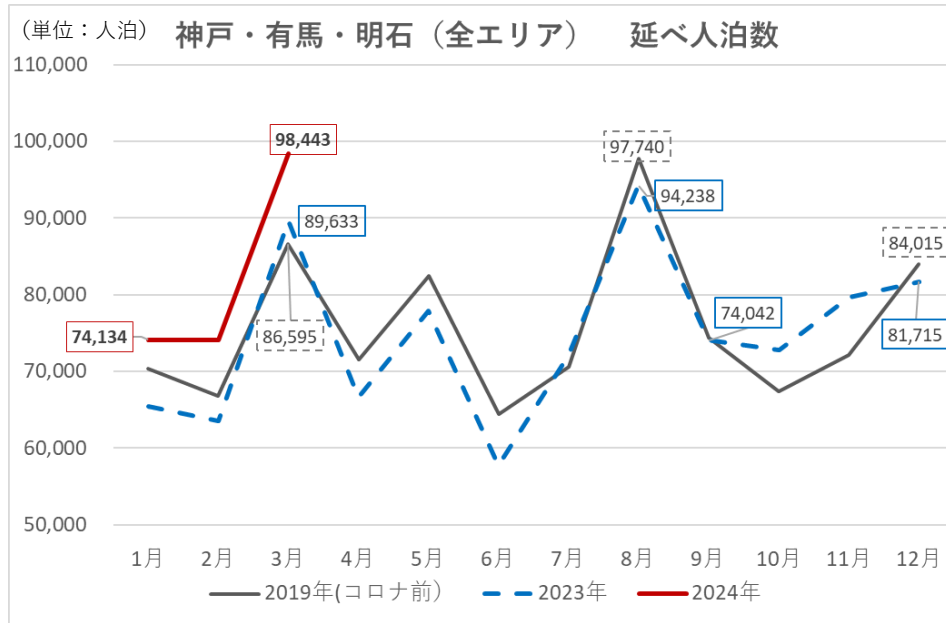
()内は同時点の前年(2023年)-2019年比

【OTAデータの特徴】

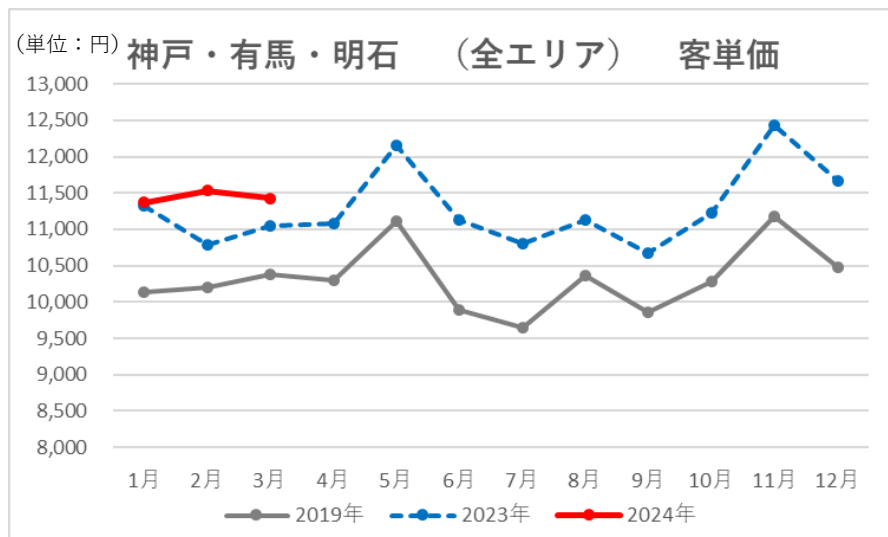
OTAとは、「Online Travel Agent」の略称。オンライン上のみで旅行商品等を販売する旅行会社のこと。代表的な国内OTAは、じゃらんnet、楽天トラベル、一休、JTBるぶトラベル等。近年は、国内でも、国内OTAに加え、海外OTA (booking.com、Expedia、agoda、Trip.com等) を利用する旅行者も増えている。サービスが登場してから個人旅行やビジネス出張などの手配手段として継続的に発展しており、最近ではパソコンではなくスマホからの利用(予約)が主となってきている。2022年のコロナ影響下の中でも、利用者数は増加傾向にあり、トップシェアの国内OTAの利用者数は1368万人(対前年比177%)と成長している。一方で、大型宿泊施設や各種ホテルグループでは、OTAや旅行代理店(リアルエージェント)からの予約ルートに加えて、エージェントを介さない自社HPからの「直接予約」の強化を図っている。

上記で掲載しているデータは、某国内大手OTA経由の状況を掲載。神戸市内の宿泊施設 約150施設への月別データ(チェックアウトベース)となっている。よって、国内旅行者の全ての販路を集計しているわけではないが、特に平日のビジネス需要も含めた個人旅行の傾向を分析するには有効なものと考えている。

【延べ人泊数 実績】



【平均客単価 実績】



【2023年】

- ・通年で平均客単価の高止まりが続いていた状態。
- ・人泊数は2019年の季節変動値に近い数値で推移。10月以降は2019年を上回る勢いを見せた。

【2024年】

- ・人泊数・単価ともに、2019年同月比の約1割増で推移。
- ・例年1~2月は閑散期だが、2024年はルミナリエの開催や各施設の閑散期対策としての宿泊需要の促進(キャンペーン)、2月の連休効果もあり、人泊数・単価ともに2019年を大幅に上回った。
- ・2024年3月も春休み効果で2019年比1割増を維持。

国内OTAデータ モニタリング



【予約】

黒太字は
2024-2019年度比 ()内は同時点の前年度比

【神戸市】 2019年度比〔取扱額〕

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全市						
4.14時点	128.2% (120.0%)	103.6% (108.0%)	137.0% (122.5%)	209.7% (164.5%)	142.8% (131.6%)	132.7% (165.9%)
3.17時点	121.0% (124.9%)	89.5% (120.3%)	124.5% (144.6%)	169.2% (152.1%)	102.8% (128.8%)	—
市街地						
4.14時点	144.6% (117.5%)	103.4% (109.9%)	124.9% (121.2%)	188.4% (168.1%)	122.8% (134.2%)	132.2% (165.6%)
3.17時点	133.9% (129.7%)	92.9% (125.1%)	114.0% (138.6%)	143.6% (150.0%)	78.7% (128.1%)	—
有馬						
4.14時点	112.0% (127.6%)	104.0% (110.8%)	150.9% (130.6%)	160.2% (109.8%)	151.7% (151.2%)	93.1% (108.6%)
3.17時点	111.0% (123.2%)	85.1% (114.7%)	151.8% (187.0%)	147.3% (101.8%)	118.9% (144.4%)	—

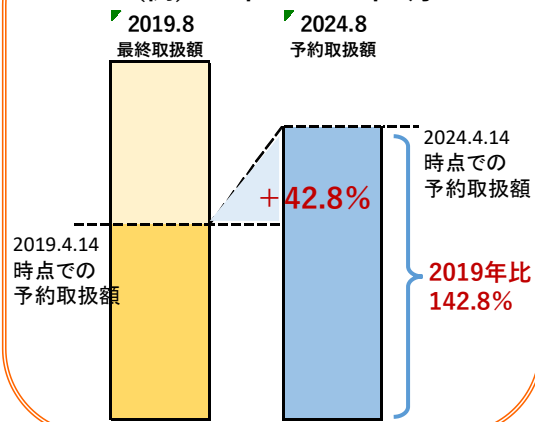
【参考：他エリア比較】 2019年度比〔取扱額〕

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
淡路島						
4.14時点	141.3% (126.4%)	138.1% (102.0%)	216.1% (117.6%)	201.4% (106.4%)	246.8% (108.6%)	285.3% (134.4%)
3.17時点	142.4% (115.1%)	103.7% (92.9%)	207.0% (126.4%)	199.2% (118.2%)	241.9% (115.4%)	—
城崎						
4.14時点	106.5% (136.6%)	90.2% (102.0%)	132.8% (139.6%)	185.0% (134.1%)	115.3% (125.6%)	122.2% (159.1%)
3.17時点	110.8% (127.1%)	73.7% (116.5%)	132.4% (136.4%)	186.8% (128.4%)	123.4% (152.4%)	—
大阪市エリア						
4.14時点	151.8% (114.1%)	140.8% (105.9%)	186.6% (121.2%)	122.4% (133.0%)	145.2% (131.8%)	125.7% (123.3%)
3.17時点	166.1% (135.3%)	138.4% (131.9%)	184.0% (123.6%)	95.2% (133.8%)	122.3% (154.0%)	—
京都市エリア						
4.14時点	135.6% (109.2%)	101.5% (86.0%)	173.7% (92.6%)	161.3% (136.5%)	174.6% (142.1%)	134.6% (161.0%)
3.17時点	137.4% (127.1%)	89.8% (112.9%)	173.4% (188.4%)	154.0% (163.5%)	175.0% (166.6%)	—
東京23区エリア						
4.14時点	144.2% (120.3%)	142.7% (116.2%)	204.8% (144.8%)	184.6% (162.2%)	190.5% (163.7%)	127.9% (170.1%)
3.17時点	164.7% (136.2%)	128.7% (131.4%)	189.5% (176.2%)	155.1% (183.7%)	184.5% (186.9%)	—



国内OTA 予約データは、2019年度と比較した**予約の勢い**を確認するデータです。(下図参照)

国内OTA 予約データの見方 (例) 全市 2024年8月



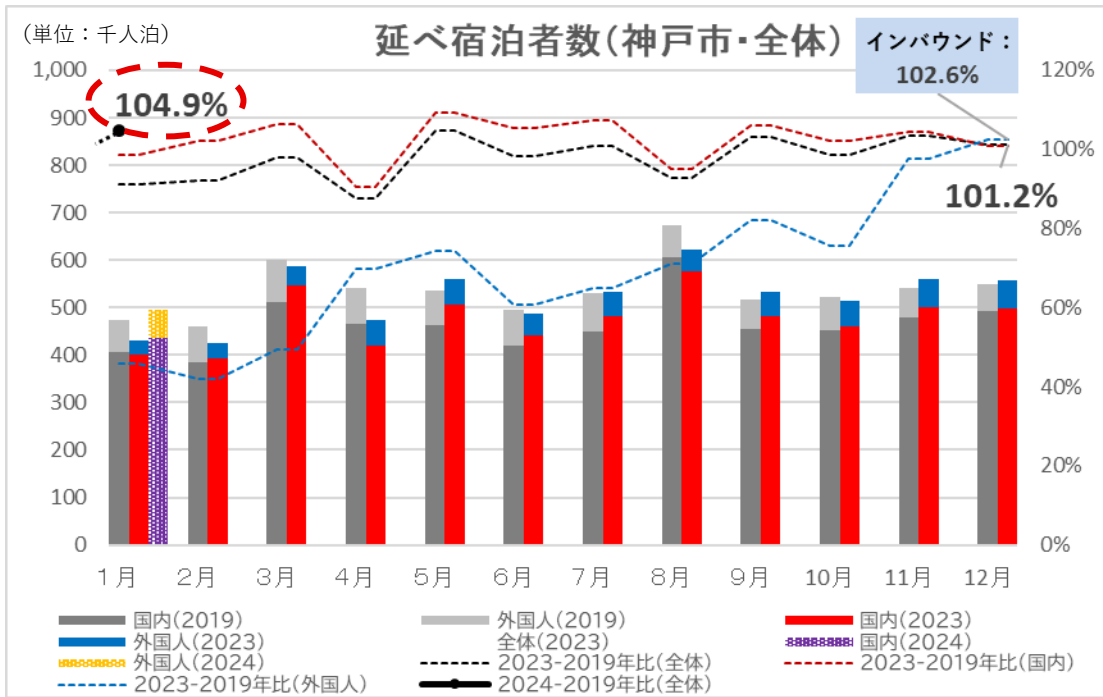
- 神戸市全域における先予約は、2019年度を超えるスピードで予約が入っており堅調。5月については予約スピードがどのエリアでも鈍化。
- 比較対象である2019年が5月に10連休があった影響で例年に比べ、リードタイムが長かったこともあるが、一方で、ここ最近のインバウンド需要により単価が高止まり中であり、更にGW中は連休ということで高単価の状況。GWはインバウンドが増えない中で、GWに主要マーケットとなる国内レジャーが値上げした価格についてこれておらず、芳しくない状況がある。
- 大阪エリアではインバウンド中心施設の空室率が高く、GWの単価を下げる動きが出始めている。

市内宿泊の動向②

(延べ宿泊者数／市内ホテル平均稼働率)

延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【神戸市・全体】 ※R6.1まで

【神戸市・全体】



出典：【神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」
・令和6年1月 第2次速報値

※ 神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

(参考)

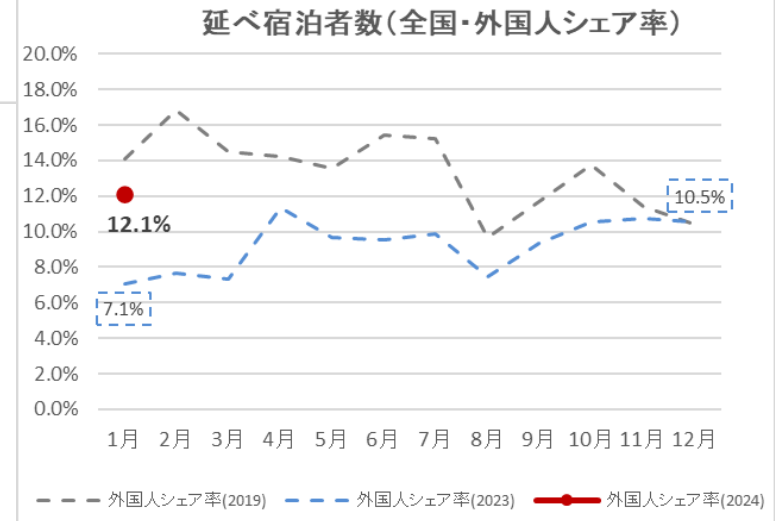
兵庫県	コロナ前比	104.2% (1月)
全国	コロナ前比	106.9% (1月)



傾向・分析

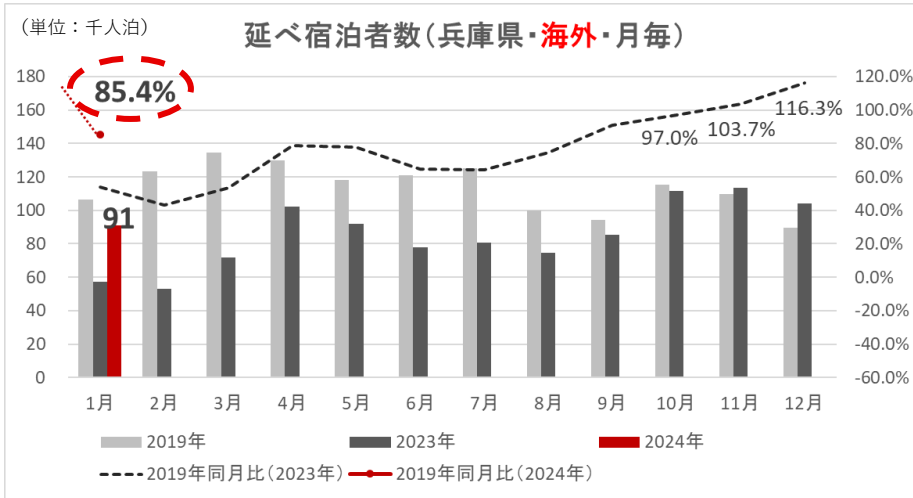
- 神戸市全体延べ宿泊者数は2023年にコロナ前と同水準まで回復。2024年1月もその傾向は続く。
- インバウンドは10月以降大きく回復。12月には2019年同月比で102.6%。
- 宿泊者数のうち、インバウンドのシェアに着目すると、コロナ前は約13%を占めていたインバウンドは、2023年では約10%前後で推移。

※コロナ前比較: 2019.1~2019.12をベースに同月比較

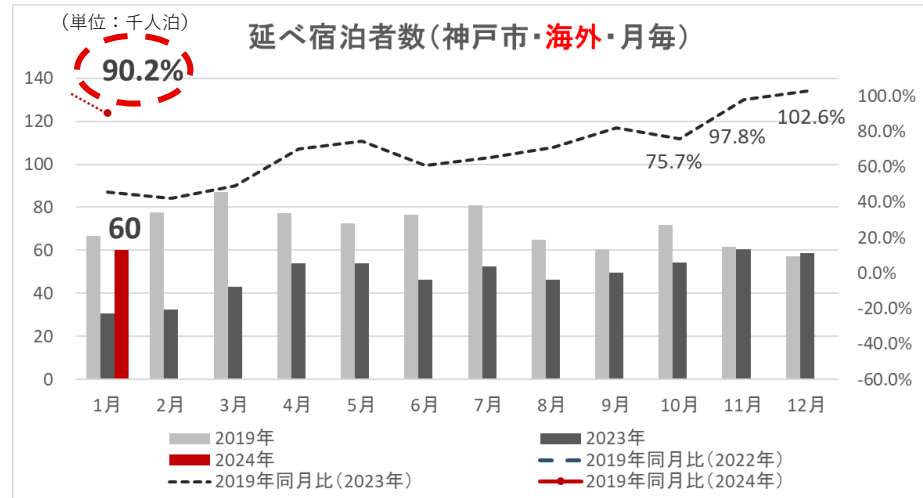


延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【インバウンド分析①】

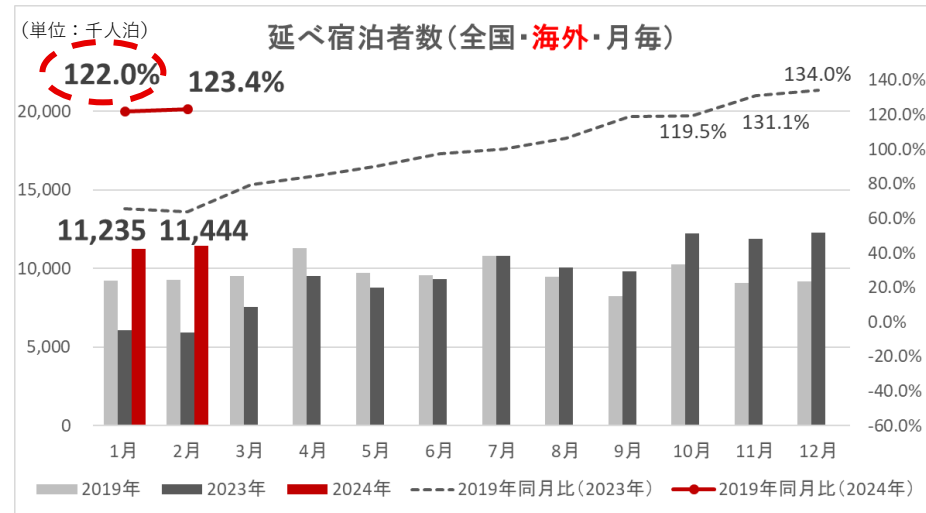
【兵庫県】



【神戸市】



【全国】



1月の傾向・分析

神戸市	コロナ前比 90.2% (1月)
兵庫県	コロナ前比 85.4% (1月)
全国	コロナ前を越えて回復 122.0% (1月)

※コロナ前比較:2019.1~2019.12をベースに同月比較



- 神戸観光局の独自試算では、**神戸市**の回復率は**1月時点で90.2%**となった。
2023年12月に102.6%を記録したところであるが、1月はルミナリエ開催による国内旅行者の増加もあり、インバウンドが相対的に減少したものと推測される。

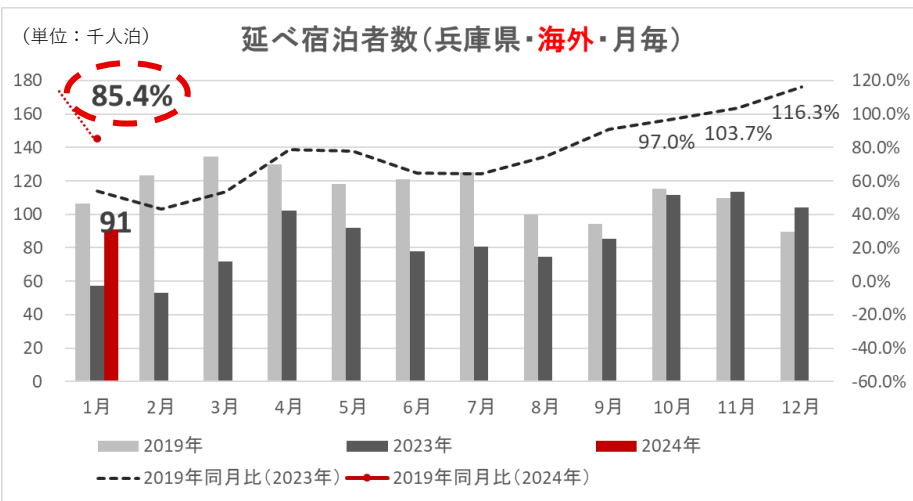
出典：【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」

- ・令和6年1月 第2次速報値
- ・令和6年2月 第1次速報値

※神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【インバウンド分析②（周辺比較）】

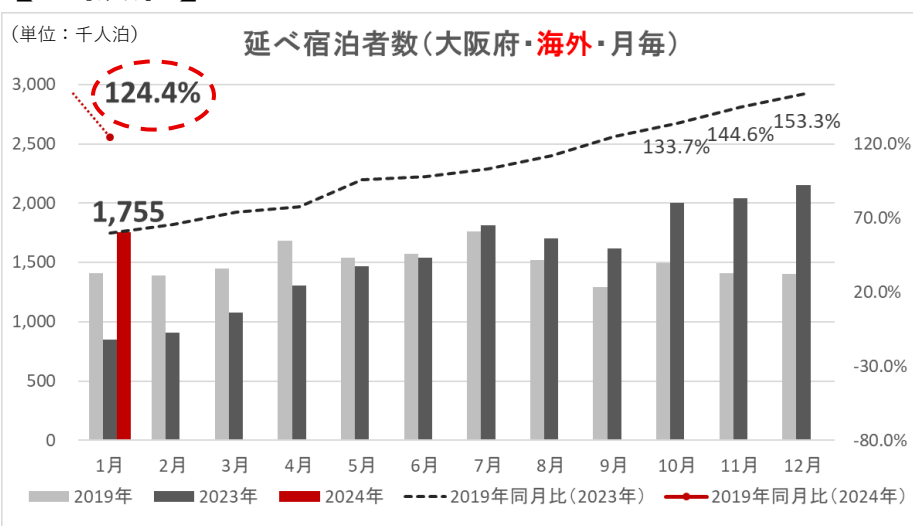
【兵庫県】



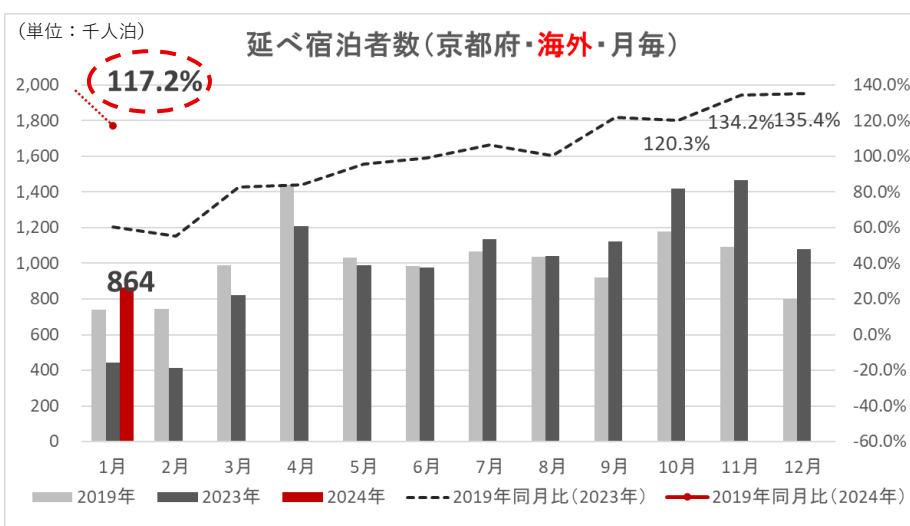
1月の傾向・分析

兵庫県	コロナ前比 85.4% (1月)
大阪府	コロナ前を越えて回復 124.4% (1月)
京都府	コロナ前を越えて回復 117.2% (1月)

【大阪府】



【京都府】



出典：【兵庫県・大阪府・京都府】観光庁「宿泊旅行統計調査」
 ・令和6年1月 第2次速報値
 ・令和6年2月 第1次速報値

👉 [全国・周辺エリアの国籍分析は次ページへ](#)

👉 [【全国】外国人延べ宿泊者数 都道府県別は36ページへ](#)

延べ宿泊者数の推移〔推計値〕 国籍分析

【全国】

全国	1月		2019年同月比
		シェア	
第1位	韓国	19.3%	130.8%
第2位	台湾	16.6%	140.1%
第3位	中国	15.5%	62.8%
第4位	米国	7.2%	174.4%
第5位	香港	6.6%	115.8%
第6位	オーストラリア	6.4%	143.9%
第7位	タイ	3.6%	118.0%
第8位	シンガポール	2.6%	174.4%
第9位	インドネシア	2.2%	146.4%
第10位	フィリピン	1.6%	200.4%

1月の傾向・分析

- **全国:1位 韓国、2位 台湾、3位 中国。**
上位5カ国・地域で全体の65.3%を占める。多くの国で2019年を上回る回復率を記録。特に北米、東南アジアの国々の伸び率が高い。
- **兵庫県:第1位:中国、第2位:台湾、第3位:韓国**と、東アジアだけで63%を占めた。
- **大阪府:第1位:韓国、第2位:中国、第3位:台湾**と、3府県で唯一韓国が第1位となっており、韓国だけで全体の約30%近くを占めている。
- **京都府:第1位:中国、第2位:台湾、第3位:韓国**となったが、第4位に米国、第5位にオーストラリアがランクインするなど、**全体的に欧米豪の比率が高い。**

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」・令和6年1月 第2次速報値

兵庫県	1月	
		シェア
第1位	台湾	25.2%
第2位	中国	23.8%
第3位	韓国	12.0%
第4位	香港	7.9%
第5位	米国	4.4%
第6位	オーストラリア	2.4%
第7位	タイ	2.0%
第8位	シンガポール	1.9%
第9位	イタリア	1.0%
第10位	フランス	0.9%

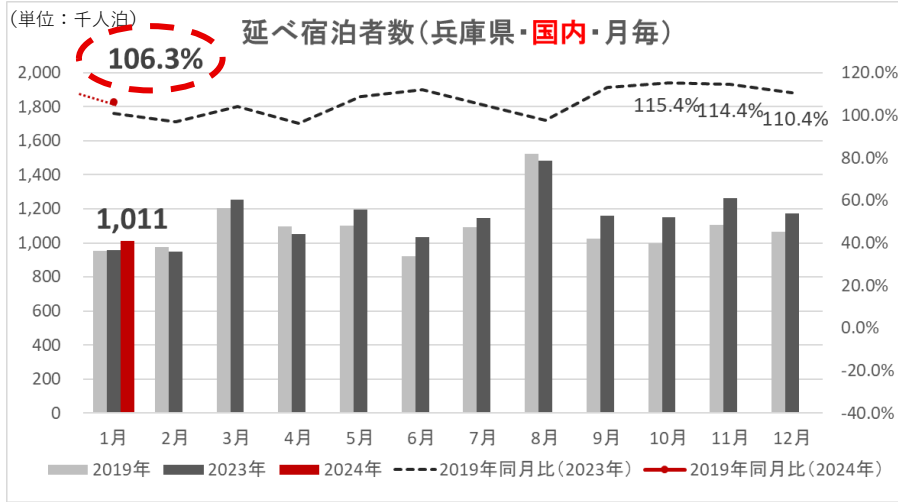
大阪府	1月	
		シェア
第1位	韓国	28.9%
第2位	中国	19.4%
第3位	台湾	12.4%
第4位	香港	5.4%
第5位	オーストラリア	4.6%
第6位	米国	3.6%
第7位	タイ	3.6%
第8位	シンガポール	2.5%
第9位	フィリピン	2.4%
第10位	インドネシア	2.1%

京都府	1月	
		シェア
第1位	中国	19.3%
第2位	台湾	17.4%
第3位	韓国	10.7%
第4位	米国	9.5%
第5位	オーストラリア	8.2%
第6位	香港	6.2%
第7位	シンガポール	2.9%
第8位	タイ	1.9%
第9位	インドネシア	1.8%
第10位	マレーシア	1.4%

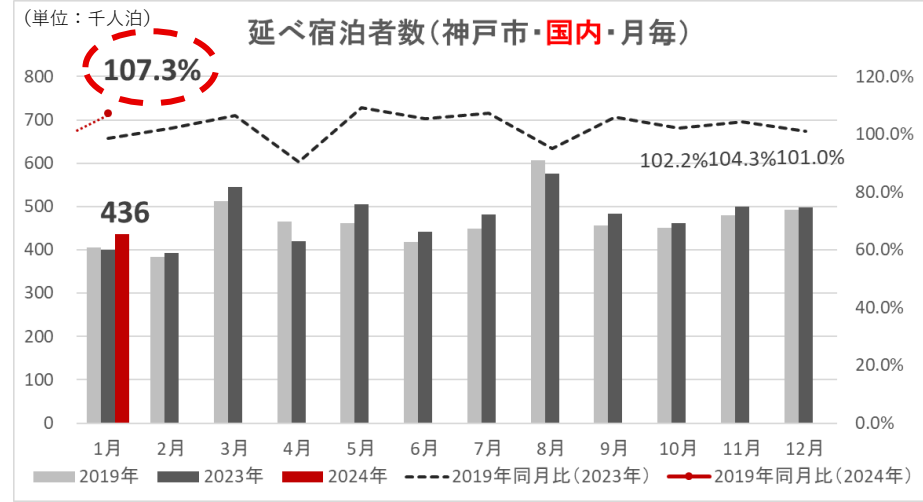
延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【国内比較】 ※R6.1まで



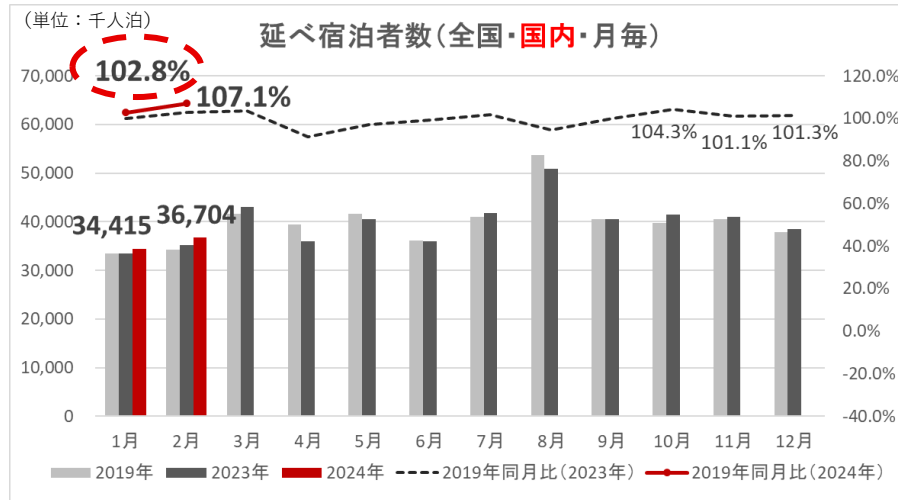
【兵庫県】



【神戸市】



【全国】



1月の傾向・分析

神戸市	コロナ前を越えて回復 107.3% (1月)
兵庫県	コロナ前を越えて回復 106.3% (1月)
全国	コロナ前比 102.8% (1月)

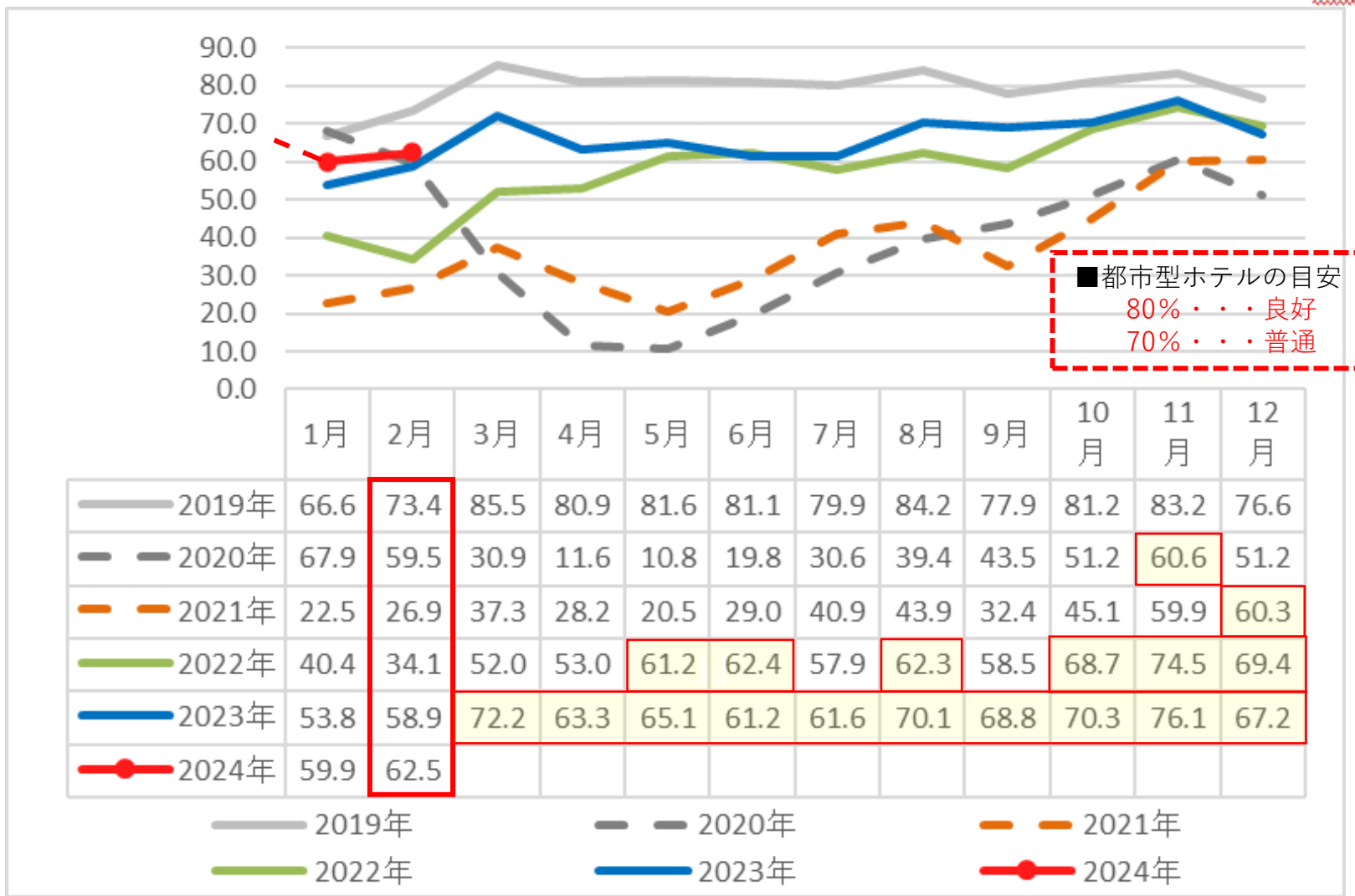
※コロナ前比較:2019.1~2019.12をベースに同月比較

■ ルミナリエが開催された神戸市は、国内旅行者の回復率(2019年同月比)が上昇。

出典：【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」
 ・令和6年1月 第2次速報値
 ・令和6年2月 第1次速報値

※神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

市内ホテル平均稼働率



※10社ベース

【参考】英調査会社STR発表
2月 国内ホテル稼働率

全国：75.0%
(前月比 +2.9pt)

国内ホテルの2月の客室単価は1万8915円と前年同月比25.5%上昇した。円安が進み、米国や欧州、オーストラリアからの長期滞在が増えるなど需要が増加。清掃費などのコスト増も要因だ。客室単価が前年を上回るのは26カ月連続で、観光シーズンに向け上昇が続く可能性がある。地域別では東京や大阪、京都、北海道など「外需の大きい地域が客室単価の上昇をけん引した」(STRマネージャー)。平均稼働率は前年同月比2.9ポイント上昇し75.0%となった。

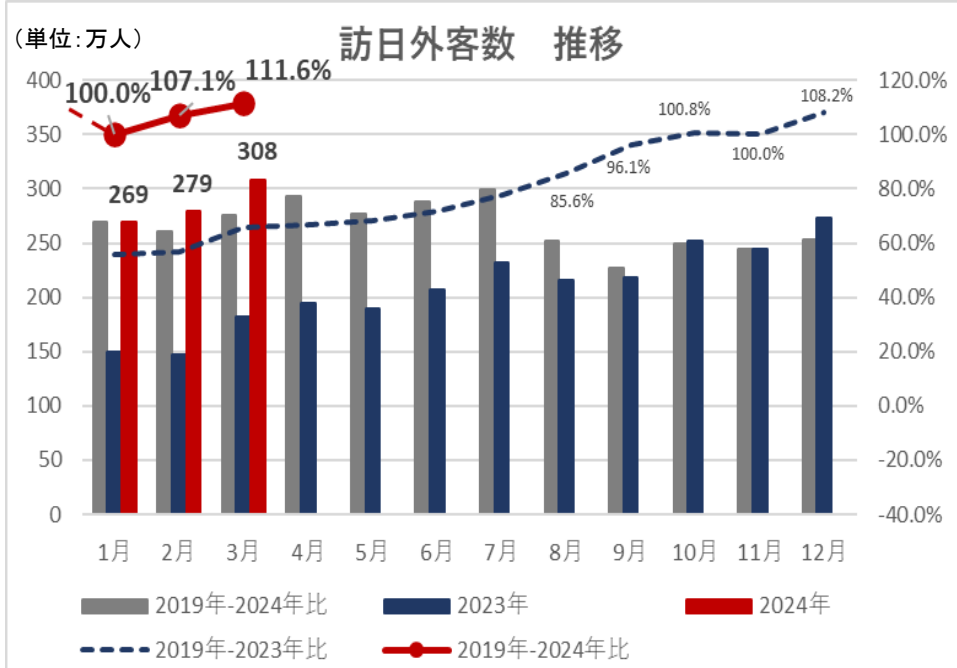
全国のインバウンドに関する情報 (訪日外客数)

2024年月別訪日外客数(対2019年比)



訪日外客数(全国)			
	2019	2023-2024	2019比
1月	2,689,339名	2,688,100名	100.0%
2月	2,604,322名	2,788,000名	107.1%
3月	2,760,136名	3,081,600名	111.6%

- ・ **3月は、単月としては史上初めて300万人を記録し、2019年比111.6%を記録した。**
- ・ 春の桜シーズンによる訪日需要の高まりに加え、今年はいースター休暇が3月下旬から始まったことも影響したもの。
- ・ 17市場で2月として過去最高を記録したほか、複数の国で単月過去最高を更新。



	訪日外客数 Visitor Arrivals		
	2019	2024	伸率 Change %
1	2,689,339 (2,345,029)	2,688,478 (2,386,640)	0.0 (1.8)
2	2,604,322 (2,341,479)	2,788,000 *	7.1 *
3	2,760,136 (2,411,650)	3,081,600 *	11.6 *
4	2,926,685 (2,640,569)		
5	2,773,091 (2,455,865)		
6	2,880,041 (2,614,533)		
7	2,991,189 (2,713,329)		
8	2,520,134 (2,206,746)		
9	2,272,883 (1,913,105)		
10	2,496,568 (2,177,382)		
11	2,441,274 (2,145,425)		
12	2,526,387 (2,292,029)		
1~3 Jan.-Mar.	8,053,797 (7,098,158)	8,558,100 *	6.3 *
1~12 Jan.-Dec.	31,882,049 (28,257,141)		

訪日外客数のうち、*印の値は暫定値、
その他の値は確定値。
() 内は総数のうちの観光客数

2022.6.10~ 添乗員付きパッケージ

ツアーに限定した訪日観光が再開。

9/7~ ワクチン3回接種を条件に入国時陰性証明不要、添乗員無しパッケージ
ツアーの容認、1日当たり入国上限を5万人に。

10/11~ 1日当たりの入国者数の上限撤廃、短期ビザ免除、個人旅行解禁。
入国時検査や待機もワクチン3回接種証明か陰性証明で原則撤廃。

2023.4.29~ 新型コロナウイルス5類化に伴い、日本の出入国者に求めている
ワクチン3回接種証明や陰性証明の提出が不要に。

○水際対策(厚労省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html

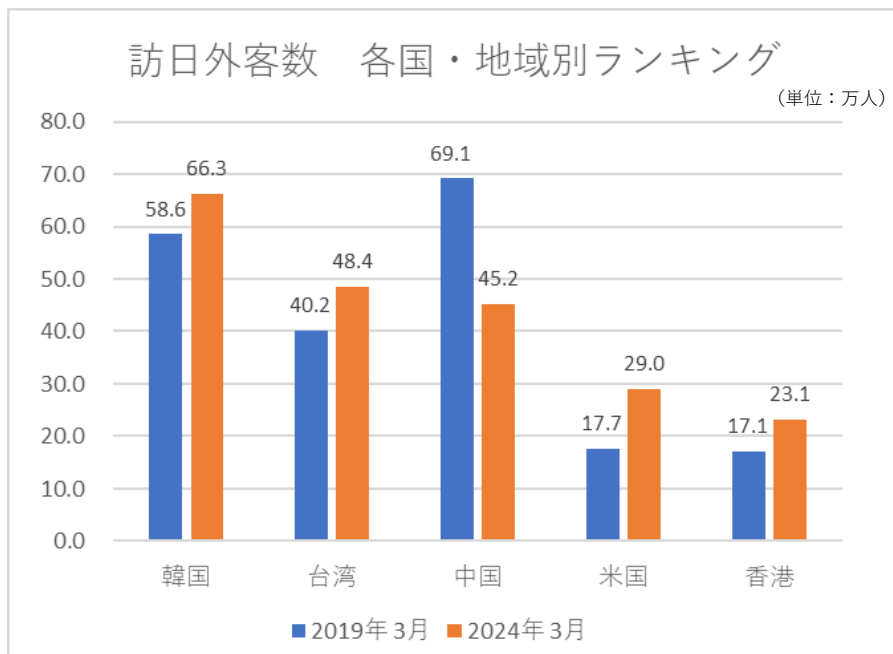
出典: 日本政府観光局(JNTO)4/17プレスリリース「訪日外客数(2024年3月推計値)」

2024年3月訪日外客数の各国・地域別ランキング(対2019年比)

国・地域	総数				2024 総数			
	2019年 3月	2024年 3月	(順位)	2019比 (%)	2019年 1月～3月	2024年 1月～3月	(順位)	2019比 (%)
韓国	585,586人	663,100人	(1位)	113.2%	2,080,773人	2,338,600人	(1位)	112.4%
台湾	402,433人	484,400人	(2位)	120.4%	1,189,760人	1,478,900人	(2位)	124.3%
中国	691,279人	452,400人	(3位)	65.4%	2,169,317人	1,327,900人	(3位)	61.2%
米国	176,564人	290,100人	(4位)	164.3%	372,424人	570,700人	(5位)	153.2%
香港	171,430人	231,400人	(5位)	135.0%	505,046人	623,600人	(4位)	123.5%



台湾、米国の伸びが
押し上げ要因となっている。
米国を始め複数の国・地域
で単月過去最高を記録。



3月動向

- 3月の訪日外客数は、3,081,600人となり、前年同月比では69.5%増、2019年同月比では11.6%増となった。春の桜シーズンによる訪日需要の高まりに加え、今年はイースター休暇が3月下旬から始まったこともあり、単月として過去最高を更新するとともに、初めて300万人を突破した。
- 東アジアでは台湾、東南アジアではフィリピン、欧米豪・中東地域においては米国などで訪日外客数が増加したことが、今月の押し上げ要因となった。
- 23市場のうち17市場（韓国、台湾、香港、シンガポール、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、北欧地域）において3月として過去最高を記録したほか、ベトナム、インド、米国、カナダ、メキシコ、ドイツ、イタリア、北欧地域では単月過去最高を更新した。
- 昨年3月に策定された第4次観光立国推進基本計画では3つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

交通機関に関する情報
(航空業界の状況／クルーズ船の状況)

関西国際	2023年 12月	2024年 1月	2月
総旅客数(人)	2,340,174	2,216,821	2,342,158
2019年比	▲8%	▲15%	▲7%
国際線 発着数(回)	11,168	11,128	10,504
2019年比	▲19%	▲19%	▲12%
国際線 旅客数(人)	1,804,344	1,714,822	1,806,101
2019年比	▲10%	▲17%	▲9%
うち外国人 旅客数(人)	1,459,803	1,385,691	1,452,217
2019年比	+10%	▲3%	+5%
国内線 旅客数(人)	535,830	501,999	536,057
2019年比	▲3%	▲9%	+2%

神戸	2023年 12月	2024年 1月	2月
国内線 発着数(回)	2,887	2,743	2,680
2019年比	▲6%	▲2%	+22%
国内線 旅客数(人)	270,485	260,577	276,459
2019年比	▲5%	▲7%	+12%

< 関西国際空港・神戸空港の状況 >

- ・2月の関西国際空港における航空旅客数は、前月比105.6%。コロナ禍前(2019年比)93%。
- ・外国人旅客数の2月は前月比104.8%。2019年のコロナ禍前の同月比105%となった。
- ・神戸空港発着回数は、前月比97.7%、2019年比122%。旅客数は、前月比106%。2019年比112%。就航地によってはらつきはあるが、2019年比を大きく超える旅客数となった。特に新千歳、羽田が好調、高知が苦戦している。

直近1年間の関西国際空港・神戸空港の利用状況は [39ページ](#)、
2024年1月までの神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率は [40ページ](#)へ

出典: 関西エアポートニュースリリースより作成

※国内線旅客数は発着者数計、国際線旅客数は出入国者数計となります。



関空国際線入国状況 ~KTBターゲット12か国~ 4月12日時点

(人数)	2020年 1月	2023年 10月	11月	12月	2024年 1月	前月比	2020年 1月比
英国	3,526	4,715	4,068	3,547	2,570	72%	73%
フランス	2,271	5,495	4,498	2,615	2,019	77%	89%
豪州	11,956	9,018	8,958	14,592	14,451	99%	121%
米国	12,756	20,187	19,232	19,232	12,226	64%	96%
中国	328,191	96,536	102,665	114,873	153,048	133%	47%
台湾	102,205	109,055	104,096	96,485	108,065	112%	106%
香港	51,421	49,361	59,819	70,222	44,383	63%	86%
韓国	85,174	210,581	210,268	241,792	253,074	105%	297%
タイ	22,458	36,049	33,397	35,118	24,719	70%	110%
マレーシア	11,684	15,581	17,687	10,681	8,663	81%	74%
インドネシア	8,866	8,295	8,230	14,850	10,506	71%	118%
シンガポール	6,237	13,296	25,296	30,839	9,164	30%	147%
合計	646,745	578,169	598,214	654,846	642,888	98%	99%

ターゲット12か国合計、前月比98%

ターゲット12か国合計、2020年1月比99%

シンガポールの訪日ピークは11月~12月で、1月になると前月の3分の1まで減少。

- ランキング及び前月比
 - ・1位 韓国：253,074人 / 105% (前月比) 297%(2020年1月比)
 - ・2位 中国：153,048人 / 133% (前月比) 47%(2020年1月比)
 - ・3位 台湾：108,065人 / 112% (前月比) 106%(2020年1月比)
- 中国が増加率1位となり、コロナ禍前の約半数に近づく (47%)

前月比 108%

※2024.3月速報値
 関空入国者数：772,640人 (2月：715,170人 1月：700,402人)

【クルーズ船寄港状況】 ポートターミナル・中突堤

		3月分					累計				
		R5年度	R4年度	R1年度	前年比	R1年度比	R5年度	R4年度	R1年度	前年比	R1年度比
総合計	隻数	21	14	3	150%	700%	146	119	150	123%	97%
	船客数	19,341	7,736	0	250%	-	114,116	26,683	180,727	428%	63%

ポートターミナル		3月分					累計				
		R5年度	R4年度	R1年度	前年比	R1年度比	R5年度	R4年度	R1年度	前年比	R1年度比
合計	隻数	15	9	3	167%	500%	103	111	94	93%	110%
	船客数	13,655	4,701	0	290%	-	89,093	22,875	142,298	389%	63%
日中国際フェリー (新釜真・蘇州號)	隻数	4	4	3	100%	133%	49	52	28	94%	175%
	船客数	0	0	0	-	-	0	0	2,526	-	0%
日本船 (内航)	隻数	0	1	0	0%	-	7	53	11	13%	64%
	船客数	0	233	0	0%	-	6,587	18,387	7,385	36%	89%
日本船 (外航)	隻数	0	0	0	-	-	0	2	3	0%	0%
	船客数	0	0	0	-	-	0	20	1,262	0%	0%
外国籍船	隻数	11	4	0	275%	-	47	4	52	1175%	90%
	船客数	13,655	4,468	0	306%	-	82,506	4,468	131,125	1847%	63%

中突堤旅客ターミナル		3月分					累計				
		R5年度	R4年度	R1年度	前年比	R1年度比	R5年度	R4年度	R1年度	前年比	R1年度比
合計	隻数	6	5	0	120%	-	43	8	56	538%	77%
	船客数	5,686	3,035	0	187%	-	25,023	3,808	38,429	657%	65%
日本船 (内航)	隻数	3	0	0	-	-	25	3	42	833%	60%
	船客数	3,721	0	0	-	-	15,495	773	29,813	2005%	52%
日本船 (外航)	隻数	0	0	0	-	-	3	0	5	-	60%
	船客数	0	0	0	-	-	1,869	0	2,286	-	82%
外国籍船	隻数	3	5	0	60%	-	15	5	9	300%	167%
	船客数	1,965	3,035	0	65%	-	7,659	3,035	6,330	252%	121%

■全体

3月はR4年度比で隻数+7、船客も+11,605。オーバーナイトする船も多く、寄港客は日本の春を満喫した。

■ポートターミナル

3月の入港実績は15。内訳は定期船の日中国際フェリーが4、外国籍クルーズ船が11。

■中突堤

3月の入港実績は6。内訳は日本籍の「飛鳥II」が2、「にっぽん丸」が1。外国籍の「アルタニア」が1、「インシグニア」が1、「ル・ジャック・カルティエ」が1。

【クルーズ船】5月の入港予定情報

5月は延べ7隻のクルーズ客船が入港します！！

・神戸への**初入港**は2隻！「コスタ・セレーナ」と「ノルウェー جان・スピリット」が入港します！！

客船名	寄港日時	総トン数	乗客定員 ※クルーは含めず	主な乗客 ※予測	ランク	入港場所
コスタ・セレーナ ★初入港	5/3(金)6:30~14:00	114,147トン	2,930名	日本人他	カジュアル	ポートターミナル
セレブレティ・ミレニウム	5/4(土)8:00~5/5(日)6:00	91,011トン	2,218名	欧米系	プレミアム	ポートターミナル
チャイナ・マーチャンツ・アデン	5/11(土)6:30~5/12(日)13:00	47,842トン	930名	中国人	ラグジュアリー	ポートターミナル
ル・ジャックカルティエ	5/12(日)7:00~20:00	9,988トン	184名	欧米系	ラグジュアリー	ポートターミナル
にっぽん丸	5/16(木)17:30~5/17(金)11:00	22,472トン	400名	日本人	プレミアム	中突堤ターミナル
にっぽん丸	5/21(火)9:00~17:00	22,472トン	400名	日本人	プレミアム	中突堤ターミナル
ノルウェー ジャン・スピリット ★初入港	5/29(水)8:00~5/30(木)20:00	75,338トン	2,032名	欧米系	カジュアル	ポートターミナル

※寄港時間の詳細（入港時間・出港時間）は、天候等により変更になる場合があります。最新情報は神戸市港湾局ホームページにてご確認ください。📍[神戸市：客船入港予定 \(kobe.lg.jp\)](http://kobe.lg.jp)
 ※本資料では参考として客船の「定員数」を掲載しています。実際の「乗旅客数」とは異なりますのでご注意ください。
 ※客船のランクについてはクルーズの価格帯で分類され、一般的に ラグジュアリー>プレミアム>カジュアル の順となります。

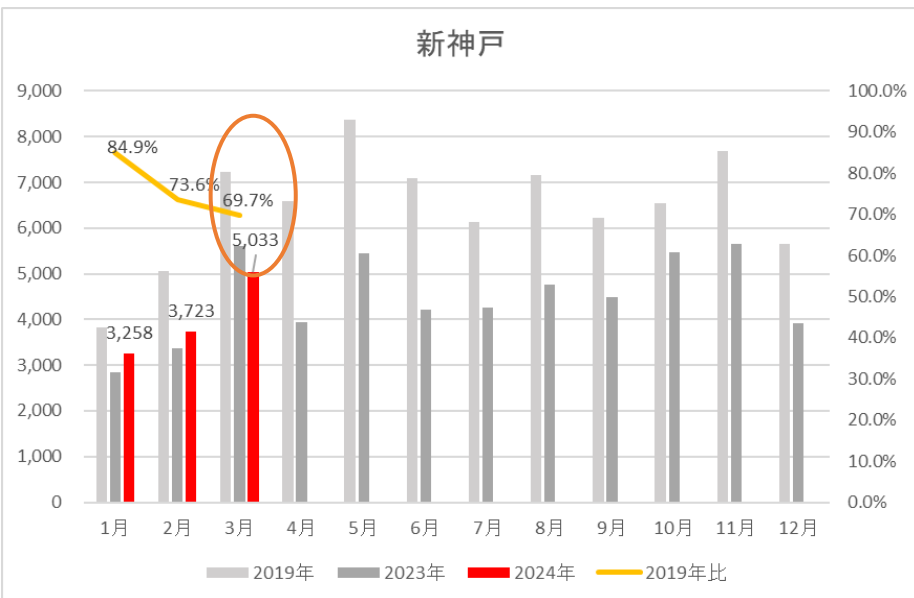
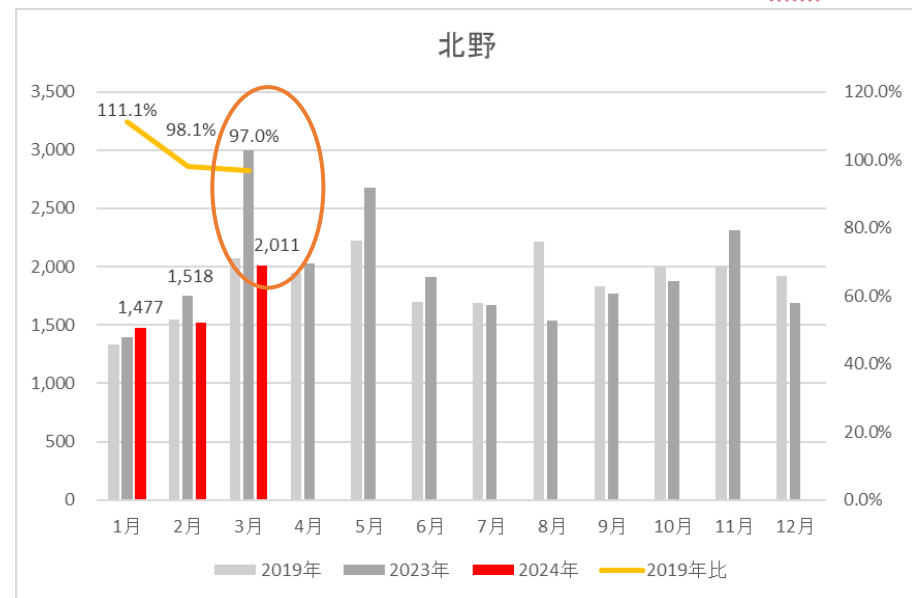
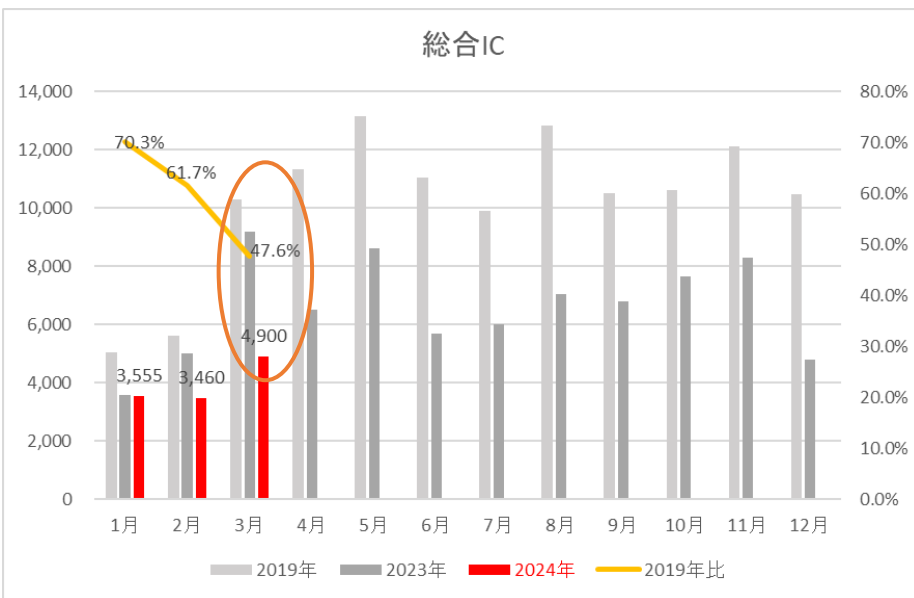


▲コスタ・セレーナ



▲ノルウェー ジャン・スピリット

神戸市内観光に関する情報
～神戸観光局オリジナルデータ～



○総合インフォメーションセンター（JR三宮駅東口南）

前年比53.3%、2019年比47.6%

○北野観光案内所（北野異人館街）

前年比67.0%、2019年比97.0%

○新神戸駅観光案内所（JR新神戸駅構内、改札前）

前年比89.7%、2019年比69.7%

3月案内所全体件数 11,944件 ⇒ 前月比 137% 前年同月比67% 2019年比 67%

○ 総合インフォメーションセンター

9-18時の時短営業

- 〔件数状況〕 ・ 3月中下旬~4月中旬は平日320件ほど・休日400件ほど。
- 〔客層〕
 - ・ 国内、男女年配層・女性グループ・学会参加者など。
 - ・ インバウンドは、クルーズ船乗客、アジア系・欧米系若者・長期滞在のフランス人も。
- 〔行き先〕
 - ・ 国内、アトア・ヴィーナスブリッジ・メリケンパーク・竹中大工道具館・北野・南京町など。
 - ・ アジア系、姫路城・大阪城・淡路島・六甲山牧場・摩耶山夜景・灘の酒蔵・須磨浦公園など。
 - ・ 欧米系、六甲山、布引、摩耶、とにかく高い所・神戸牛のお店・南京町など。
- 〔内容〕
 - ・ ループバスチケットの売れ行き好調、学会後の観光相談、**須磨大茶会のチケット問合せ多数**。
 - ・ 3月末頃には桜スポットの問合せ急増、4月に入ると入学式の親子連れ目立つ
 - ・ **クルーズ乗船客が乗船数日前に来訪して観光**するケースがあった。

○ 北野観光案内所

通所営業時間

9-18時 (3月~10月)

9-17時 (11月~2月)

- 〔客数状況〕 ・ 3月中下旬~4月中旬は平日90件ほど・休日120件ほど。
- 〔客層〕
 - ・ 国内、50~60代のグループやご夫妻・春休みの家族連れ・校外学習の生徒など。
 - ・ インバウンドは、韓国ツアー客・クルーズ船乗客・中国・台湾・タイ・フィリピンなど。
- 〔行き先〕
 - ・ 国内、うろこの館多数・スターバックス・フロインドリーブ・布引など。
 - ・ アジア系、各異人館・ベイエリア・ハーブ園・有馬・南京町など。
 - ・ 欧米系、各異人館・生田神社・南京町・ハーバーランド・ハーブ園など。
- 〔内容〕
 - ・ 桜の開花が遅れ、4月上旬に北野天満神社を訪れる方多数。
 - ・ 天候の良い日には曜日に関係なく、**広場を中心に外国人観光客で賑わっている**。

○ 新神戸駅観光案内所

9-17時の通常営業

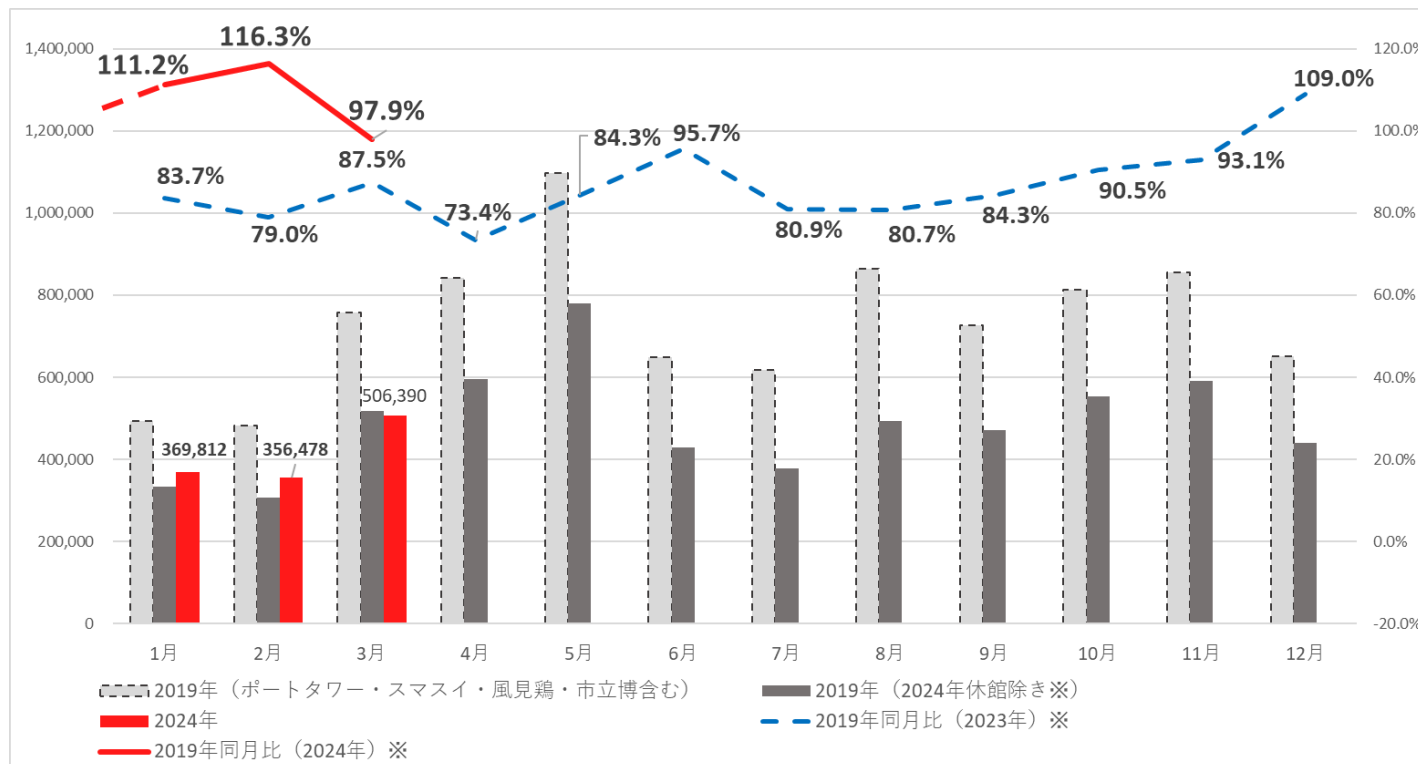
- 〔客数状況〕 ・ 3月中下旬~4月中旬は平日220件ほど・休日250件ほど。
- 〔客層〕
 - ・ 国内、家族連れ・年配女性グループなど。
 - ・ インバウンドは、ファミリー・ツアー団体客・クルーズ船乗客など。
- 〔行き先〕
 - ・ 国内、桜スポット・甲子園・動物園・有馬・六甲山・竹中大工道具館・北野・姫路城など。
 - ・ インバウンド、市内観光・桜スポット・ハーブ園・布引の滝・淡路島・アウトレットなど。
- 〔内容〕
 - ・ 登山者が多数、ハイキングコースの問合せ。子供と楽しめるスポットの問合せなど。
 - ・ **クルーズ船乗客が新幹線で移動。JAPAN RAIL PASSを利用するケースも有**。

主要市内観光施設来場者数 (2024.3)

- ・ 3月の来場者数は、コロナ前とほぼ同数の97.9%で推移。
- ・ 春休みによりファミリー客などが増加。インバウンドは桜シーズンということもあってか、アジア圏とともに欧米豪の増加を感じる施設もある。

来場者数(人)

2019年比



※2019年比は、比較時点で改修中の施設除いて比較 (2023年通年：ポートタワー、2023年6月～：スマスイ、2023年10月～：風見鶏の館、神戸市立博物館) (2024年1月～：ポートタワー、スマスイ、風見鶏の館、神戸市立博物館、北野工房のまち)

※2019年の来場者数は、2024年時点で改装中の施設を含んだグラフと、含まないグラフ両方を掲載。

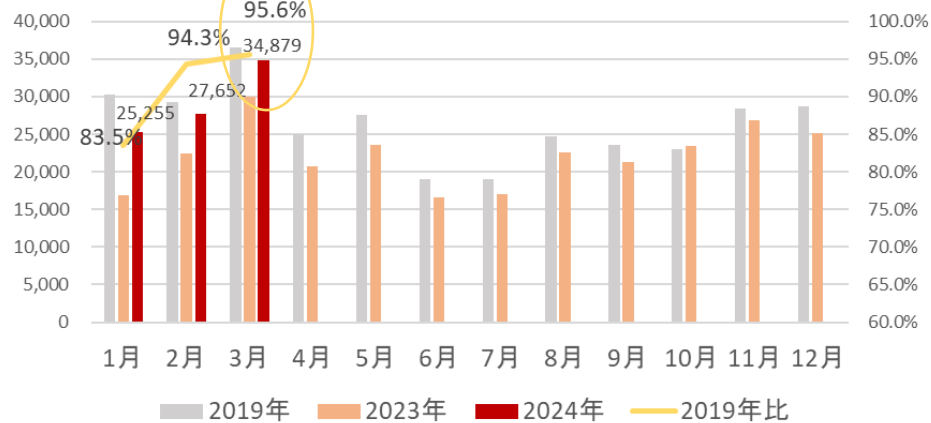
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1～12月計
2019年 (ポートタワー・スマスイ・風見鶏・市立博含む)	492,867	483,116	757,624	841,024	1,096,996	647,632	618,160	864,393	727,418	811,994	854,900	650,164	8,846,288
2019年 (2024年休館除き※)	332,680	306,441	517,159	594,670	779,428	428,633	378,112	492,679	472,084	554,206	590,920	441,095	5,888,107
2023年	394,207	365,974	636,926	598,010	892,496	516,670	395,040	504,930	500,273	595,734	651,646	580,809	6,632,715
2024年	369,812	356,478	506,390										1,232,680
2019年同月比 (2023年) ※	83.7%	79.0%	87.5%	73.4%	84.3%	95.7%	80.9%	80.7%	84.3%	90.5%	93.1%	109.0%	
2019年同月比 (2024年) ※	111.2%	116.3%	97.9%										

出典：神戸市観光企画課・神戸観光局調査

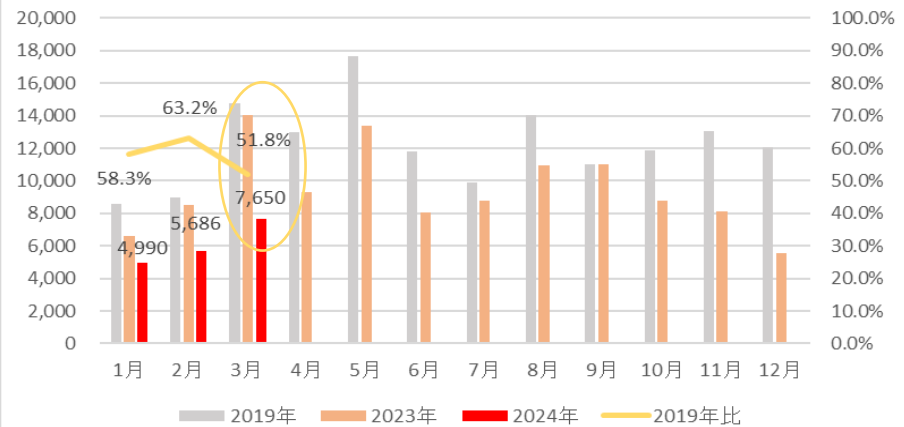
集計対象施設：全19施設 (ラインの館、北野工房のまち、王子動物園、神戸どうぶつ王国、神戸布引ハーブ園、六甲山牧場、金の湯、銀の湯、道の駅フルーツ・フラワーパーク大沢など)

所管施設入館者数（金の湯・銀の湯） / （萌黄の館）

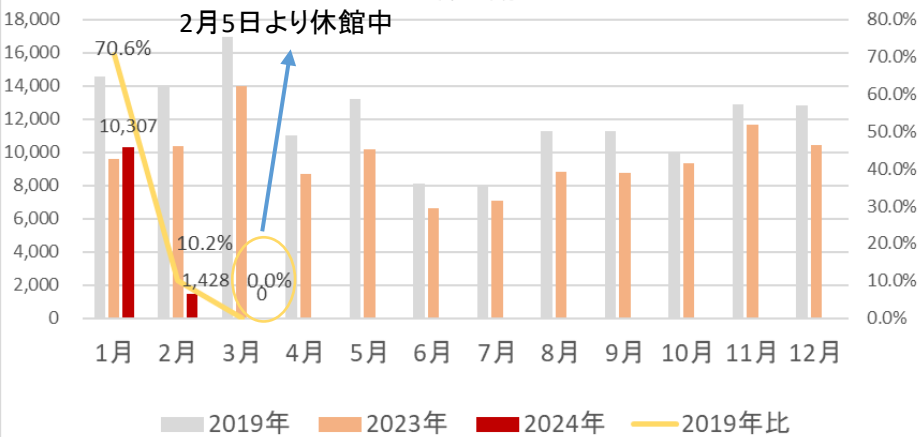
金の湯



萌黄の館



銀の湯



【コメント】

3月の入館者数は7,650人で、前月比134.5%。
2019年比では51.8%となった。



【コメント】

春休み期間は国内外ともに多くの利用者で賑わった。
銀の湯は設備工事のため休館中（～4月下旬まで）



神戸市内大型施設の主な催事情報(5～6月) 4月16日時点

※1,000名以上収容可能施設から主なイベント情報を抽出
 ※コンサート等については、アーティスト名のみを表記
 ※神戸観光局経営推進部調べ



5月	神戸国際会議場	神戸国際展示場	ワールド記念ホール	こくさいホール	神戸文化ホール※一部抜粋	総合運動公園 ※一部抜粋
1週目	3日 令和6年度兵庫県臨床研修病院 合同説明会		3日・5～6 FUKUYAMA MASAHARU WE'RE BROS. TOUR 2024 Flowers and Bees, Tears and Music.	3～4日 超特急	3～6日 第37回こうべ全国 洋舞コンクール	3日 第78回 兵庫県民スポーツ 大会バドミントン競技 17～24日 世界パラ陸上競技選 手権大会
2週目			10～12日 2024 BAEKHYUN ASIA TOUR	5日 BABY SHARK LIVE! 10日 ビヨーンズ 11日 フォレスタ	11日 神戸市混声合唱団 『合唱コンクール課題曲コ ンサート2024』	
3週目	12日 grirose 1DAY POP-UP STORE 18～19日 第65回日本 卵子学会学術集会	16～18日 IJK2024一第 28回神戸国際宝飾展	18～19日 ラブライ ブ! 蓮ノ空女学院スクール アイドルクラブ	18日 鈴木雅之	18日 貞松・浜田バレエ団 ファミリーバレエコッペリ ア～お人形の恋の物語～	17～25日 世界パラ陸上競技選 手権大会
4週目	23～25日 公益社団法人 日本薬剤学会第39年 会(APSTJ)	22～23日 第178回 2024秋 冬 日本グランドシューズコ レクション&全国サンダル フェア 22～23日 第126回 2024秋 冬もの 日本シューズ産業 見本市 25日 インターンシップ& キャリア発見フェア	25～26日 ミュージカ ル『テニスの王子様』 4thシーズン Dream Live 2024 ～Memorial Match～	19日 沢田研二 24日 .ENDRECHERI. LIVE TOUR 2024 「RE」	19日 六甲ヴェルデ吹奏楽 団 第30回記念 定期演奏会 19日 木嶋真優 ヴァイオ リン・リサイタル	
5週目	29～31日 第61回 日本 伝熱シンポジウム			26日 ナオト・イン ティライミ	26日 神戸土曜会合唱団 第67回定期演奏会	31～2日 第77回兵庫県高等学校 陸上競技対校選手権大会
6月	神戸国際会議場	神戸国際展示場	ワールド記念ホール	こくさいホール	神戸文化ホール※一部抜粋	総合運動公園 ※一部抜粋
1週目				1日 ゴールデンボンバー	1日 サンボマスター	1～2日 第68回バスケット総体予選
2週目	6～8日 日本麻酔科学会 第71回学術集会	6～8日 日本麻酔科学会 第71回学術集会		2日 トロカデロ・デ・モ ンテカルロバレエ団 2024 3日 純烈 6日 山崎育三郎 8日 演歌の夢まつり	7～8日 劇団前進座「人情 断文七元結 併演 楽しい 歌舞伎」	8～9日 第68回 関西学生弓道選 手権大会
3週目	10～12日 第29回計算 工学講演会 14～15日 第29回日本 緩和医療学会学術大会・ 第37回日本サイコオンコ ロジー学会総会 合同学 術大会	11～12日 Engine Forum Kobe 2024 10～12日 第4回ジャパン パールフェア 14～15日 第29回日本緩和 医療学会学術大会・第37回 日本サイコオンコロジー学 会総会 合同学術大会	15～16日 Fantasy on Ice 2024 in KOBE		15日 音楽主催公演 神戸市室内管弦楽団 第163 回定期演奏会『果てなき道 へ…』	15日 Fリーグ Div.2 2024/2025 第3節
4週目	21～22日 第25回日本 言語聴覚学会 in 兵庫・ 神戸		22～23日 SEKAI NO OWARI ARENA TOUR 2024「深海」	16日 及川光博 21日 美川憲一 22日 あほの坂田。	16日 神戸市民交響楽団 22日 神戸文化ホールウェ ルカムジャンボリー2024	16日 第60回 全国卓球選手権大 会 兵庫県予選
5週目	27～29日 第98回日本 感染症学会学術講演会・ 第72回日本化学療法学会 総会 合同学会	27～29日 第98回日本感 染症学会学術講演会・第 72回日本化学療法学会総 会 合同学会	25～26日 SUPER JUNIOR-D&E LIVE TOUR 2024 - DEparture-	29～30日 LUNA SEA	23日 高橋優 26日 五木ひろし 28日 福田こうへい 29日 渡辺美里	22～23日 第1回兵庫県小中高生 対象講習会 30日 神戸市中学校総体 体操競 技の部

※各催事の集客予定人数・販売状況については、当方および各施設・主催者にお問い合わせいただいても一切お答えできません。

參考資料集

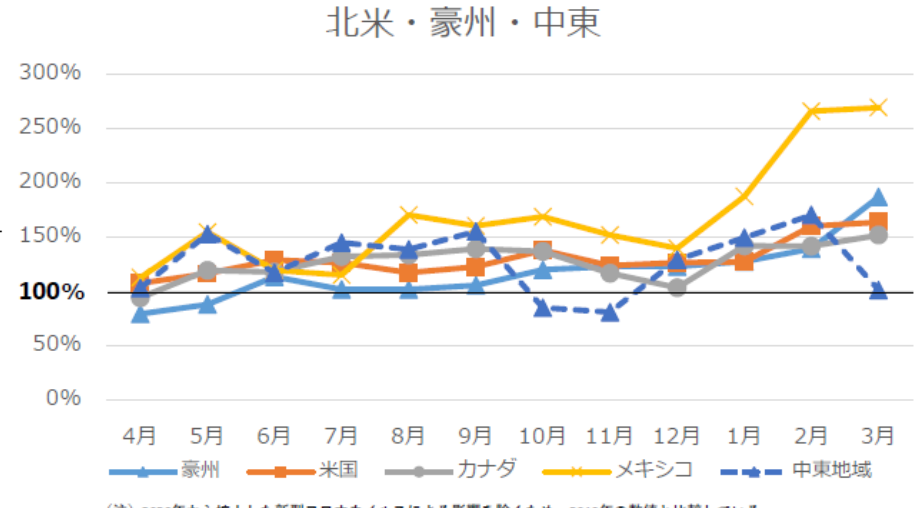
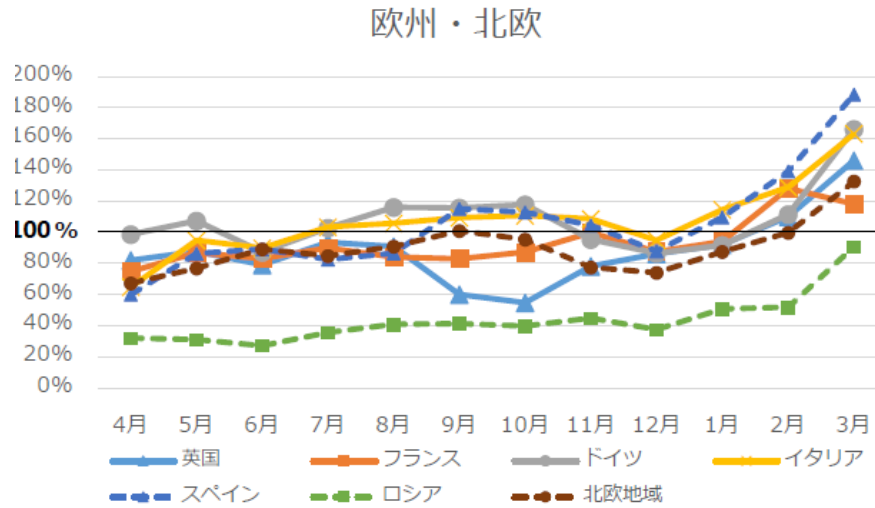
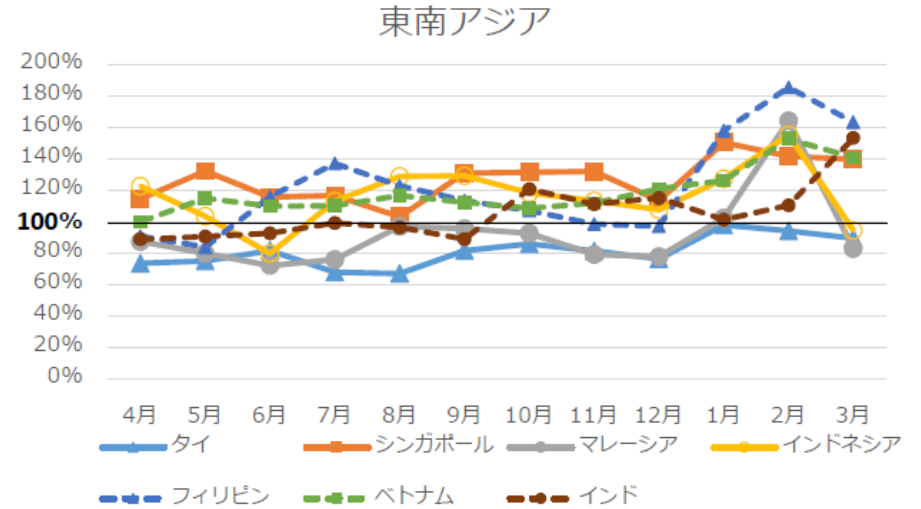
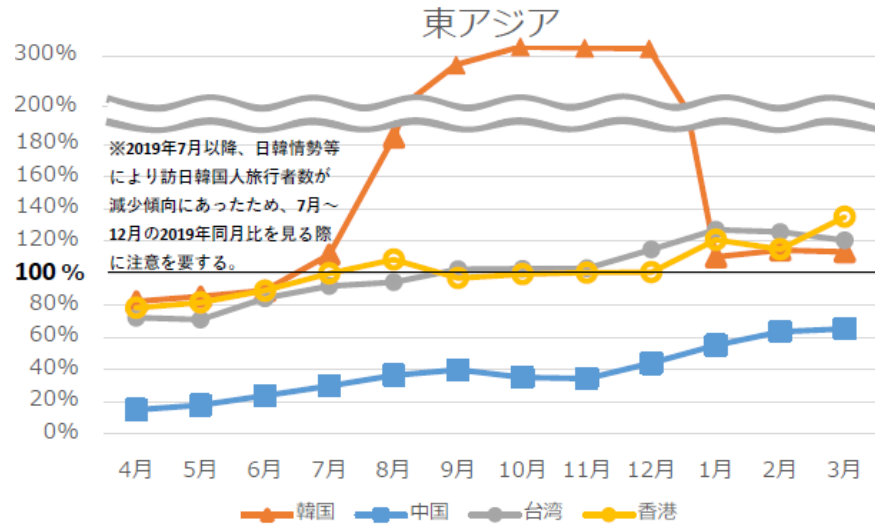
2024年3月訪日外客数の各国・地域別の内訳(対2019年比)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2019年 3月	2024年 3月	伸率(%)	2019年 1月～3月	2024年 1月～3月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,760,136	3,081,600	11.6	8,053,797	8,558,100	6.3
韓国	South Korea	585,586	663,100	13.2	2,080,773	2,338,600	12.4
中国	China	691,279	452,400	-34.6	2,169,317	1,327,900	-38.8
台湾	Taiwan	402,433	484,400	20.4	1,189,760	1,478,900	24.3
香港	Hong Kong	171,430	231,400	35.0	505,046	623,600	23.5
タイ	Thailand	147,443	131,700	-10.7	347,937	323,700	-7.0
シンガポール	Singapore	43,687	61,000	39.6	92,465	132,000	42.8
マレーシア	Malaysia	50,615	41,900	-17.2	118,674	134,200	13.1
インドネシア	Indonesia	39,609	37,400	-5.6	96,708	116,900	20.9
フィリピン	Philippines	48,277	78,800	63.2	119,434	200,800	68.1
ベトナム	Vietnam	47,881	67,400	40.8	122,633	172,100	40.3
インド	India	17,752	27,200	53.2	39,291	49,800	26.7
豪州	Australia	44,175	82,800	87.4	172,896	252,900	46.3
米国	U.S.A.	176,564	290,100	64.3	372,424	570,700	53.2
カナダ	Canada	37,959	57,800	52.3	84,135	123,400	46.7
メキシコ	Mexico	5,740	15,500	170.0	12,244	30,000	145.0
英国	United Kingdom	38,610	56,400	46.1	83,718	102,100	22.0
フランス	France	29,408	34,700	18.0	62,125	71,400	14.9
ドイツ	Germany	28,659	47,600	66.1	53,401	72,900	36.5
イタリア	Italy	14,956	24,400	63.1	26,886	38,900	44.7
スペイン	Spain	8,916	16,800	88.4	17,831	27,900	56.5
ロシア	Russia	11,701	10,600	-9.4	23,618	16,700	-29.3
北欧地域	Nordic Countries	13,657	18,100	32.5	31,046	34,400	10.8
中東地域	Middle East	11,726	11,900	1.5	19,292	24,000	24.4
その他	Others	92,073	138,200	50.1	212,143	294,300	38.7

※2023年5月の公表から、北欧地域(スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド)の推計値の公表を開始。

※中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)

2023年4月～2024年3月訪日外客推移（2019年同月比）



(注) 2020年から拡大した新型コロナウイルスによる影響を除くため、2019年の数値と比較している。

都道府県別外国人延べ宿泊者数 (2023.11～2024.1)



(延べ宿泊者数単位：人泊)

【順位】

順位	11月			12月			2024年1月		
	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比
1	13東京都	4,152,190	169.6%	13東京都	4,285,900	173.9%	13東京都	3,732,020	177.2%
2	27大阪府	2,040,800	144.6%	27大阪府	2,154,690	153.3%	27大阪府	1,755,320	124.4%
3	26京都府	1,466,170	134.2%	01北海道	1,174,150	114.4%	01北海道	1,108,620	92.1%
4	40福岡県	504,030	171.9%	26京都府	1,080,910	135.4%	26京都府	864,400	117.2%
5	01北海道	473,490	114.5%	40福岡県	547,800	190.0%	40福岡県	513,480	125.6%
6	47沖縄県	354,970	74.4%	47沖縄県	367,160	68.0%	47沖縄県	446,960	73.3%
7	14神奈川県	288,610	100.6%	12千葉県	338,830	91.0%	14神奈川県	348,960	169.9%
8	12千葉県	283,430	79.2%	14神奈川県	252,500	98.6%	12千葉県	320,750	97.7%
9	23愛知県	241,330	78.9%	23愛知県	249,320	84.7%	20長野県	320,640	129.4%
10	19山梨県	166,930	98.8%	20長野県	171,930	110.8%	23愛知県	237,140	95.1%
11	44大分県	158,020	230.2%	44大分県	161,640	213.4%	44大分県	145,560	102.7%
12	34広島県	151,440	142.2%	19山梨県	154,390	109.9%	19山梨県	122,640	81.6%
13	17石川県	136,150	150.3%	21岐阜県	135,890	99.5%	21岐阜県	120,100	83.8%
14	22静岡県	135,680	71.3%	43熊本県	114,090	154.4%	15新潟県	118,020	111.2%
15	21岐阜県	126,110	92.3%	17石川県	109,820	147.6%	22静岡県	109,780	72.2%
16	43熊本県	119,110	142.7%	22静岡県	107,270	69.0%	43熊本県	101,270	140.8%
17	28兵庫県	113,690	103.7%	28兵庫県	104,070	116.3%	28兵庫県	90,910	85.4%
18	20長野県	111,000	127.0%	34広島県	95,800	129.4%	17石川県	81,440	116.6%
19	30和歌山県	73,660	114.3%	15新潟県	57,880	87.3%	34広島県	72,980	104.8%
20	09栃木県	61,980	119.0%	04宮城県	53,780	109.9%	04宮城県	62,890	157.6%
21	37香川県	61,860	88.8%	37香川県	45,690	107.1%	07福島県	47,010	253.6%
22	04宮城県	54,970	100.4%	42長崎県	44,340	105.8%	06山形県	42,390	127.9%
23	42長崎県	48,700	104.6%	46鹿児島県	41,300	58.3%	46鹿児島県	37,200	48.2%
24	33岡山県	45,950	92.0%	30和歌山県	38,250	101.3%	03岩手県	36,620	122.5%
25	46鹿児島県	45,520	67.8%	33岡山県	35,240	107.0%	42長崎県	36,420	53.4%
26	29奈良県	39,140	88.5%	09栃木県	29,650	100.3%	37香川県	31,760	88.7%
27	02青森県	35,310	101.8%	06山形県	29,600	101.0%	10群馬県	31,520	120.2%
28	25滋賀県	34,080	83.4%	10群馬県	28,590	119.4%	02青森県	25,060	98.7%
29	38愛媛県	33,840	150.3%	29奈良県	28,440	93.8%	38愛媛県	24,090	144.8%
30	03岩手県	31,570	85.1%	38愛媛県	23,800	157.5%	30和歌山県	23,620	90.1%

順位	11月			12月			2024年1月		
	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比
31	10群馬県	28,810	102.6%	25滋賀県	23,370	75.7%	33岡山県	23,610	91.2%
32	07福島県	26,350	126.9%	03岩手県	22,880	67.6%	09栃木県	23,150	113.6%
33	15新潟県	23,810	88.5%	02青森県	22,260	101.6%	25滋賀県	22,440	82.5%
34	16富山県	23,060	70.1%	24三重県	21,570	79.2%	41佐賀県	21,240	56.7%
35	24三重県	22,700	65.7%	07福島県	21,380	138.3%	29奈良県	16,890	59.3%
36	11埼玉県	19,710	109.9%	41佐賀県	20,440	86.1%	08茨城県	16,600	146.6%
37	08茨城県	18,690	92.2%	11埼玉県	19,470	111.6%	45宮崎県	16,310	48.0%
38	41佐賀県	17,870	55.3%	16富山県	13,200	69.1%	24三重県	14,430	68.5%
39	06山形県	17,080	80.3%	45宮崎県	11,880	41.9%	11埼玉県	14,130	106.3%
40	36徳島県	16,960	110.9%	08茨城県	10,510	78.2%	16富山県	9,820	59.5%
41	45宮崎県	16,850	62.3%	39高知県	9,540	146.5%	35山口県	9,510	91.8%
42	39高知県	15,890	151.5%	36徳島県	8,490	82.6%	31鳥取県	7,850	53.7%
43	35山口県	12,120	141.3%	35山口県	8,250	139.8%	05秋田県	6,840	85.0%
44	05秋田県	10,760	74.3%	31鳥取県	7,850	53.3%	18福井県	6,770	94.6%
45	31鳥取県	10,090	54.7%	05秋田県	6,850	63.4%	36徳島県	6,360	90.7%
46	18福井県	8,040	80.8%	18福井県	6,690	76.4%	39高知県	5,830	136.5%
47	32島根県	7,270	58.2%	32島根県	5,150	99.2%	32島根県	4,040	68.7%
全国		11,885,770	131.1%		12,302,500	134.0%	全 国	11,235,450	122.0%

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」(令和5年11月～令和6年1月・第2次速報)

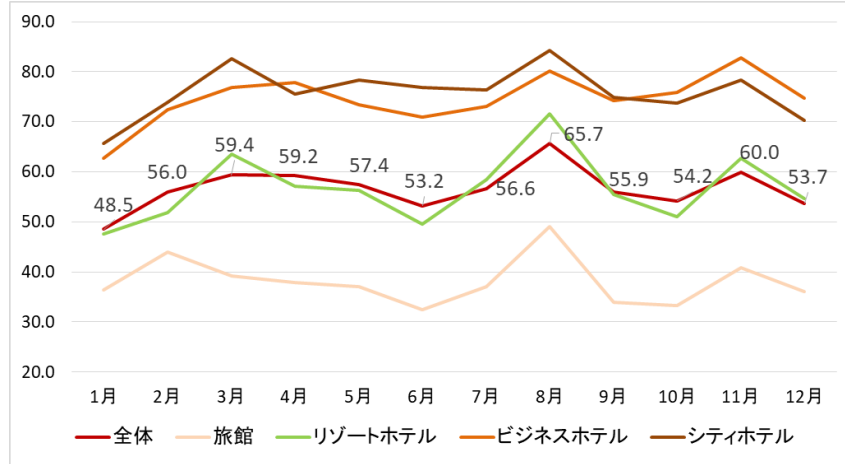
- 外国人延べ宿泊者数のトップ3は、4月以降、東京、大阪、京都であったが、12月以降は北海道が3位にランクイン。次いで、京都、福岡となっている。
- 兵庫県は、ルミナリエ開催による国内旅行者の増加もあり、1月の外国人は、2019年1月比では85.4%程度の回復率となった。

宿泊タイプ別客室稼働率

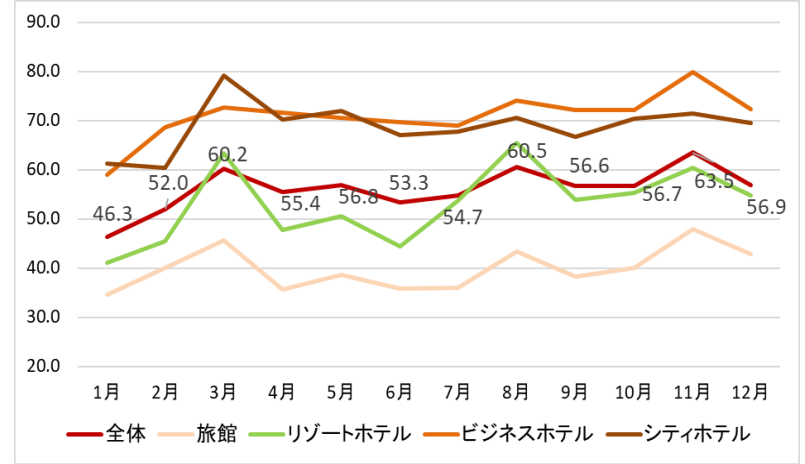
2019年／2023年・2024年比較

【兵庫県】

(2019年)

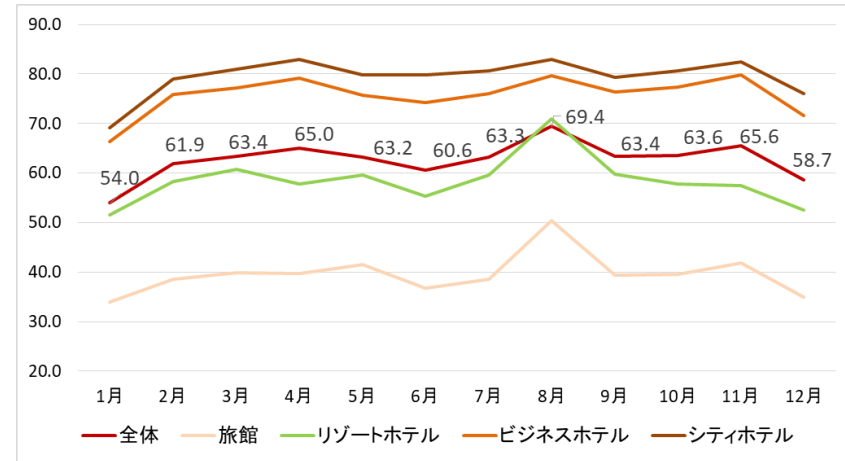


(2023年)

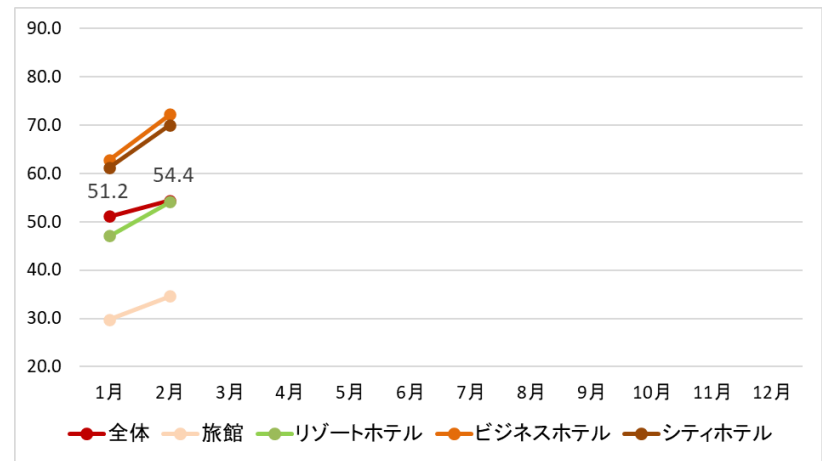


【全国】

(2019年)



(2024年)



世界の運航状況

2023年4月と比較した2024年4月の座席数

地域	前年比
世界	108%
西欧	109%
東欧	114%
北米	105%
中米	105%
南米	110%
東アジア	108%
東南アジア	113%
中東	107%
太平洋（豪州ほか）	107%

出典：OAG FLIGHT DATAより抜粋・算出
<https://www.oag.com/coronavirus-airline-schedules-data?hsLang=en-gb>

- ・ 今月は2023年と比較して、中央アメリカ・西アフリカを除くすべての地域でフライト容量（座席数）が増加。その中でも中央アジアが最も成長率が高い。
- ・ 2つの国が互いに訪問する上位3か国は、**全て中国起点。**
日本-中国（+300.8%）、韓国-中国（+208.3%）、タイ-中国（+187.7%）

世界の座席利用率(2024年2月)

ポイントは2023年同月差
※PLF

地域	合計	国際線	国	国内線
アジア・太平洋	84.4% 4.7p	84.9% -0.8p	日本	79.0% 5.9p
欧州	76.1% 0.2p	74.7% 0.0p	中国	84.9% 9.2p
北米	79.5% 0.0p	77.7% -1.1p	インド	88.8% 0.5p
中南米	82.7% 1.6p	84.2% 1.7p	米国	80.2% 0.7p
中東	80.8% 0.6p	80.8% 0.4p	豪州	73.4% 3.7p
合計	80.6% 1.9p	79.3% 0.5p	合計	82.6% 4.0p

出典：IATA「Air Passenger Market Analysis」より抜粋

※PLF（passenger load factor, load factor）
客の入り（満席度合い）を示す値

- ・ 2月の業界全体の有償旅客キロ数（RPK）は前年比121.5%に達した。
- ・ 中国の旧正月前後の旅行期間も影響した（131.5%）

※RPK（Revenue Passenger-Kilometers）
各有償旅客が搭乗し、飛行した距離の合計。有償旅客数×輸送距離

関西国際空港・神戸空港の利用状況(2023年3月～2024年2月) 4月10日時点



関西国際	2023年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月
総旅客数(人)	1,756,841	1,651,773	1,808,219	1,892,675	2,123,912	2,265,940	2,101,187	2,279,864	2,245,578	2,340,174	2,216,821	2,342,158
2019年比(%)	-39	-40	-34	-30	-24	-29	-15	-10	-12	-8	-15	-7
国際線 発着数(回)	7,496	8,227	8,660	8,786	9,663	9,903	9,918	10,361	10,422	11,168	11,128	10,504
2019年比(%)	-44	-38	-36	-34	-30	-28	-22	-19	-19	-19	-19	-12
外国人 旅客数(人)	808,116	960,417	989,324	1,095,837	1,202,909	1,211,871	1,114,589	1,328,258	1,312,630	1,459,803	1,385,691	1,452,217
2019年比(%)	-43	-39	-33	-28	-22	-12	-4	+1	-1	+10	-3	+5
国内線 旅客数(人)	698,171	524,658	574,587	539,419	597,974	619,088	606,585	621,524	560,494	535,830	501,999	536,057
2019年比(%)	+9	-8	-4	-2	-2	-6	+2	+10	-1	-3	-9	+2

神戸	2023年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月
国内線発着 回数(回)	2,755	3,014	2,788	2,845	2,744	3,059	2,919	2,897	3,090	3,084	2,887	2,680
2019年比(%)	+25	+21	+13	+8	+14	+19	+7	+4	+11	+9	-6	+22
国内線 旅客数(人)	263,184	316,365	262,558	290,845	275,898	290,661	313,651	296,352	312,315	289,069	270,485	276,459
2019年比(%)	-18	-6	-9	-14	+1	-4	±0	+2	+6	-3	-5	+12

※国内線旅客数は発着者数計、国際線旅客数は出入国者数計となります。

出典: 関西エアポートニュースリリースより作成

神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率(2023年3月～2024年2月)

4月10日時点



路線	内容	23年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	24年1月	2月
新千歳	旅客数(人)	50,793	37,584	48,405	51,985	54,162	55,414	53,866	50,225	43,196	42,492	46,235	52,002
	利用率(%)	80.5	62.1	77.1	85.0	86.3	91.3	88.4	79.2	70.4	66.3	73.5	88.5
青森	旅客数(人)	3,965	2,654	3,674	3,550	3,566	4,113	3,357	3,669	2,815	831	899	1,455
	利用率(%)	76.1	52.7	70.5	70.4	68.5	81.7	66.6	70.4	57.3	61.8	67.3	62.3
花巻	旅客数(人)	3,863	2,560	3,023	3,022	3,304	4,168	3,508	3,508	2,998	1,206	1,097	1,165
	利用率(%)	78.1	52.5	59.2	60.0	63.4	82.7	69.7	67.4	59.5	65.5	82.1	49.5
仙台	旅客数(人)	18,112	14,971	17,174	15,719	14,945	18,479	18,116	19,023	18,105	15,938	13,858	14,970
	利用率(%)	83.9	70.5	78.2	74.0	68.1	88.5	85.3	86.7	85.2	72.6	63.1	72.9
新潟	旅客数(人)	2,632	209	1,005	-	-	1,305	-	-	-	-	-	-
	利用率(%)	62.7	62.2	85.5	-	-	77.7	-	-	-	-	-	-
茨城	旅客数(人)	26,489	21,642	23,741	22,066	22,222	27,430	23,125	25,985	25,650	22,447	20,017	19,725
	利用率(%)	80.5	67.9	72.1	69.3	67.5	86.1	72.6	78.9	80.5	68.2	61.1	64.8
羽田	旅客数(人)	79,594	70,589	73,973	69,628	70,971	75,956	74,804	78,029	75,378	76,490	68,498	69,536
	利用率(%)	88.6	81.1	82.5	79.7	79.1	88.0	86.0	86.1	87.0	84.6	78.5	86.1
松本	旅客数(人)	7,479	5,912	7,350	6,729	7,489	7,906	7,766	8,125	7,173	5,498	5,280	5,100
	利用率(%)	73.0	58.7	70.7	66.8	71.9	78.5	77.2	78.0	73.3	54.6	53.0	55.2
高知	旅客数(人)	3,190	2,178	2,731	2,154	2,592	3,149	2,666	2,638	2,458	2,239	1,988	1,353
	利用率(%)	64.5	43.9	52.5	42.7	49.8	63.5	52.9	50.7	48.8	43.1	38.3	28.7
長崎	旅客数(人)	25,737	22,612	24,397	21,535	22,591	24,780	25,593	26,987	25,011	22,927	21,952	23,562
	利用率(%)	78.2	71.0	74.1	67.0	68.6	81.9	80.3	83.3	78.5	69.6	69.6	76.5
鹿児島	旅客数(人)	15,665	13,997	16,745	14,390	14,167	16,500	17,183	18,301	17,471	16,278	16,543	16,758
	利用率(%)	71.4	65.9	76.3	67.7	64.5	83.2	80.9	83.4	82.9	74.2	75.4	81.6
那覇	旅客数(人)	63,904	54,825	54,986	52,787	59,661	59,058	52,309	60,584	55,432	51,647	51,006	57,917
	利用率(%)	82.3	72.7	69.9	75.1	72.5	83.5	70.9	79.4	75.1	67.7	67.2	81.2
下地島	旅客数(人)	9,299	7,936	7,482	8,039	8,584	7,796	8,487	9,318	8,224	7,095	7,019	7,510
	利用率(%)	84.7	74.7	70.5	78.3	78.2	84.7	82.7	84.9	77.4	64.7	64.0	73.2